市報 みんながつくる・笑顔輝くまち調布

ちょうふ

CHOFU CITY NEWS

平成22(2010)年4月5日

No. 1370

■発行:調布市 ■所在地:〒182-8511 東京都調布市小島町2-35-1
■編集:行政経営部広報課 毎月5日・20日発行
調布市ホームページ http://www.city.chofu.tokyo.jp/

市役所 ☎042-481-7111(よん はち いち なな いち いち いち)

電話の掛け間違いにご注意ください

CONTENTS(主な内容)

旧あゆみ学園が複合施設に生まれ変わります

旧あゆみ学園の移転後の施設を活用して、3つの施設(多摩川自然情報館、染地ふれあいの家、障害福祉サービス施設)を開設します。

所在地/染地3—8—26(旧あゆみ学園)

【MAP】

至府中 至国領 品川通り 多摩川住宅 市立染地小学校 市立杉森小学校 市立第三中学校 交番 至狛江 バス停「日活撮影所」 現地 多摩川

【交通アクセス】
○調布駅南口京王バスのりば④(「多摩川住宅西」調41)「日活撮影所」下車 徒歩約7分

多摩川自然情報館

開館時間/午前9時～午後5時　問合せ/環境政策課 ☎481－7086

多摩川を中心とした自然環境を学べる、展示室や学習室を備えた施設として、7月下旬にかけて順次オープンしていきます。子どもから大人まで楽しく環境学習ができる、皆さんと育てていく施設です。

展示 多摩川の植物や、魚、野鳥などのいきものを紹介するビジターセンターのような展示や、調布の自然や環境を学べる展示をします。内容は季節ごとに変更します。

イベント 多摩川の河原を歩きながら、いきものを調査するなど、展示に関連したイベントなどを、月に1回程度開催します。

情報発信 広報物や市のホームページなどを活用し、情報発信をしていきます。

2階

■学習室

環境学習の図書や、パネル展示などがあります。平日は貸出を行い、土・日曜日、祝日は環境学習スペースとして、一般開放します。

●貸出(平日のみ)

利用開始日/5月6日(木)～
利用時間・料金/

	午前9時～正午	午後1時～5時
市内在住・在勤・在学者	300円	400円
上記以外	400円	500円

申込み/4月19日(月)から1階共用部分で受付開始
※環境学習が目的の場合のみ(その他の目的は4月26日(月)～)

●一般開放(土・日曜日、祝日のみ)

利用開始日/4月19日(月)～ ※4月30日(金)までは平日も一般開放します

■展示室

7月下旬、オープン予定です。
※展示内容やイベントの詳細は、市報や市のホームページなどで順次お知らせします

■トイレ解放

情報館開館時はどなたでもトイレをご利用になれます。
※4月から1階共用部分「だれでもトイレ」を一般開放します

情報館に勤務する方を募集します

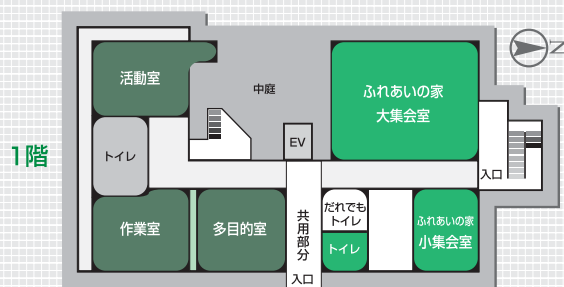
～ふるさと雇用再生特別基金事業～

応募資格/勤務の意志・能力があり、現在失業中の方(学生不可)
勤務内容/展示物作成、情報館説明員、管理業務(清掃など)、イベント対応など
勤務地/平日:(株)セルコ事務所(渋谷駅徒歩10分)
土・日曜日、祝日:多摩川自然情報館
時給/900円以上(交通費あり)
※詳細は市のホームページをご覧ください
問合せ先/(株)セルコ ☎03-3406-1724 担当:桑原

障害福祉サービス施設

知的障害者の日中活動の場を確保し、社会参加の機会を作ることを目的とした施設です。主に特別支援学校卒業生や重度知的障害者を対象としています。

問合せ/障害福祉課 ☎481—7094

1階

染地ふれあいの家

オープンに伴い利用申込みを受け付けます

市内17か所目のふれあいの家として開設します。地域の自治会の行事や会合、サークルなどの文化教養活動の場としてご活用ください。

利用時間及び利用料金

	午前9時～正午	午後1時～5時	午後6時～9時	全日
大集会室 91.80㎡ フローリング	400円	500円	600円	900円
小集会室 30.23㎡ フローリング	300円	400円	500円	700円

その他設備/ミニキッチンあり
申込み方法/使用月の前月の第1月曜日から、午前9時～10時、随時管理人が受付※4・5月分については、4月12日(月)から受付を行います
管理人/松澤 ☎483—1815
問合せ/協働推進課 ☎481—7122

小集会室

私にもできるごみ減量

『緊急 ごみダイエット』

～ごみゼロ目指し、1人1人が行動を～

調布市には、ごみ焼却場がありません。新しいごみ焼却場が完成するまで、他の市町村などにごみ処理をお願いしています。そのため1人1人のごみ減量が必要です。

市報では、『わたしにもできるごみ減量』と、『緊急!ごみダイエット通信』で身近なごみ減量方法を掲載しています。ぜひご覧ください。

ごみ対策課 ☎481—7812

手をつなぐ樹 155

期待しています

今年も桜が花開かんとするこの時期、大学を含むいくつかの卒業式に出席させていただいた。

厳粛な中にあっても、学生(生徒)たちから人生の次のステップに向けての胸はずむような期待に満ちた息づかいが感じられ、こちらまで心が浮き立つような思いがした。また、保護者のみなさんの深い安堵感もひしひしと伝わってくる。本当におめでとうございました。

ただ、現今のわが国を取り巻く社会・経済情勢はまことに厳しいものがある。卒業生および彼らを見守る方々に、先行きに対する漠とした不安が存在することも容易に想像できる。その昔、「わんぱくでもいい、たくましく育ってほしい」という企業CMがあったが、やはりこれからの長い人生を乗り越えていくためには、タフな精神力も必要となってこよう。

それと、これは私が頻繁に感じることなのだが、是非、賢い人になってもらいたいと思う。誤解のないように申し上げると、成績が良い人と賢い人とは必ずしも同じではない。地域でまた職場で、周囲の人々に気配りを忘れずに、社会の構成員としてさりげなく貢献することは実に難しい。賢明でなくてはかなわぬことといえよう。私などは恥じ入るばかりだ。またいつか、卒業生との再会を楽しみにしたい。

調布市長 長友貴樹

「基本計画推進プログラム」「第4次行財政改革アクションプラン」「公共建築物維持保全計画」を策定しました

市では、調布市基本構想（平成12年6月議決）に掲げるまちの将来像「みんながつくる・笑顔輝くまち調布」の実現を目指し、調布市基本計画（平成19年度～平成24年度）に基づいて計画的な市政経営を推進しています。このたび、基本構想・基本計画の総仕上げに向け、平成22年度から平成24年度までを計画期間とする「基本計画推進プログラム」と「第4次行財政改革アクションプラン」を策定しました。また、今後の大きな行政課題である公共建築物の維持保全について、「基本計画推進プログラム」と整合を図った「公共建築物維持保全計画」を策定しました。

●「基本計画推進プログラム」

基本計画の施策の成果向上に資する主要な事業を推進プログラム事業（209事業）と位置づけ、取り組むこととしています。

昨今、社会経済環境がめまぐるしく変化していることから、毎年度の予算編成においてローリングを実施し、必要に応じ新たな事業の追加や見直しなどにも柔軟に対応します。

併せて、基本計画の施策の成果を測るために設定している成果指標について、これまでの取組成果や社会状況の変化を踏まえ、パブリック・コメントを経て一部の見直しを行いました。

●「第4次行財政改革アクションプラン」

調布市基本計画の第4編「計画の推進（行財政改革大綱）」に掲げる6つの施策について、実効性の高い行財政改革を推進するため、30の個別プランを設定し、具体的な年次計画に基づいて、取り組んでいくものです（図➘）。

本プランにおける取組を通して、費用対効果を踏まえたコスト縮減や財源確保につながる「量的な改革」と、市民サービスや市民満足度の更なる向上につながる「質的な改革」を両立させることで相乗効果を生み出し、市政の改革ひいては市民・地域と一体となったまちづくり、地域社会の活性化につなげていきます。

図 第4次調布市行財政改革アクションプランの体系

- 市民が主役のまちづくり　7プラン
  - 市民参加と協働の推進
  - 情報共有化の推進
- 21世紀の市役所づくり　12プラン
  - 人材の育成・活用
  - 市民の期待に応える組織・システムづくり
- 計画行政の推進　11プラン
  - 計画行政の推進
  - 健全な財政運営

●「公共建築物維持保全計画」

市内の300を超える公共建築物の長寿命化と、維持保全コストの最適化を図るため、今後20年間における維持保全の基本的な考え方を明らかにするとともに、平成22年度から平成24年度までの3か年については、基本計画推進プログラムの年度別計画との整合を図り、具体的な実行計画を定めています。

今後は、毎年度の改修などの実施状況や建築物の劣化状況などを踏まえ、必要に応じて計画をローリングすることで実効性を確保していきます。

各計画は、公文書資料室（市役所4階）、各図書館、市のホームページでご覧になれます。「基本計画推進プログラム」「第4次行財政改革アクションプラン」は、市民相談課（市役所2階）でも頒布（500円）しています。

また、成果指標の見直しについて実施したパブリック・コメント結果と、頂いた意見に対する市の考え方については、市のホームページでご覧になれます。

平成（年度）	13 (2001)	14 (2002)	15 (2003)	16 (2004)	17 (2005)	18 (2006)	19 (2007)	20 (2008)	21 (2009)	22 (2010)	23 (2011)	24 (2012)
長期計画	基本構想											
中期計画	基本計画（前期）						基本計画（後期）					
短期計画	実施計画						基本計画推進プログラム			基本計画推進プログラム		
			改定実施計画									
				見直し実施計画								
	第1次行財政改革アクションプラン			第2次行財政改革アクションプラン			第3次行財政改革アクションプラン			第4次行財政改革アクションプラン		

問合せ／「基本計画推進プログラム」「公共建築物維持保全計画」政策企画課☎481－7368　「第4次行財政改革アクションプラン」行財政改革課☎481－7362

第1回市長と語る「ふれあいトーキング」

市民の皆さんと市長が、市の施策やまちづくりなどについて語り合う場です。当日は気軽に話せる雰囲気にするため、市長はノーネクタイです。皆さんもくつろいだ服装でお越しください。

日4月23日㈮午後7時～9時

所調布ケ丘地域福祉センター

テーマ／市政に関すること、まちづくりに関することなどなんでも

他車での来場はご遠慮ください

問合せ／市民相談課☎481－7032・3

市営住宅（あき家）入居者募集

募集戸数及び住宅の種類／

〈家族向〉3戸・〈単身者向〉2戸

	住宅名	所在地	戸数
家族向	深大寺市営住宅 3DK（3人以上）	深大寺東町 2－23－1	1戸
家族向	富士見第1市営住宅 3DK（3人以上）	富士見町 1－33－16	1戸
家族向	富士見第2市営住宅 3DK（3人以上）	富士見町 1－40－1	1戸
単身者向	調中前市営住宅 1DK（1人）	富士見町 4－40－2	1戸
単身者向	下石原市営住宅 1DK（1人）	下石原 3－30－2	1戸

入居資格／①申込者本人が調布市内に6か月以上居住していること②同居親族がいること（単身者向けは同居する親族がいないこと）③所得（同居親族に所得がある場合は合算）が定められた基準内であること④住宅に困っていることなど※詳細は募集案内をご覧ください

申申込用紙に必要事項を記入し、はがき1枚（抽選結果通知用※宛名面に住所・氏名を明記）を添えて、4月14日㈬～16日㈮の午前9時～11時30分、午後1時30分～7時に住宅課へ持参（郵送不可）

抽選日時／4月23日㈮午後1時30分～

抽選場所／市役所6階601会議室

【申込書・募集案内の配布】

期4月7日㈬～16日㈮

所総合案内所（市役所2階）、住宅課（市役所7階）、神代出張所（土・日曜日を除く）※平日の午後5時15分～8時、10日㈯・11日㈰の午前9時～午後8時は庁舎管理員室前（市役所1階）で配布

問合せ／住宅課☎481－7141・7545

快適な住環境づくりを支援します

問合せ／住宅課☎481－7545

木造住宅耐震診断助成制度

木造住宅の所有者に、耐震診断の費用の一部を助成します。

※助成申請には事前相談が必要です

助成対象住宅／市内の木造住宅で、昭和56年5月31日以前に建築された地上2階建て以下の住宅など

助成対象者／対象住宅を所有する個人

助成金額／①一般助成対象者＝診断に要した経費の3分の1（上限5万円）②支援助成対象者＝診断に要した経費の3分の2（上限10万円）

診断機関の紹介／耐震診断を受ける方に、市が㈳東京都建築士事務所協会南部支部調布部会を紹介します

分譲マンション耐震診断助成制度

耐震診断に要した費用の一部を助成します。

助成対象分譲マンション／次の①～③すべてに該当するもの①昭和56年5月31日以前に建築確認を受け、及び工事に着手した3階以上（地階を除く）の建物で、検査済証の交付を受けていること②延べ面積が1000平方メートル以上の耐火建築物または準耐火建築物であること③一つの建物を複数の用途（テナントなど）に使用している場合は、当該建物の延べ面積の半分を超える部分に区分所有者が住所を有していること

助成対象者／管理組合など

診断機関／次のどちらかに診断してもらうことが、助成の要件となります①㈳東京都建築士事務所協会に所属する会員②建築士の資格を持った者で市長が認める者

助成金の交付額／次のⒶとⒷで算出した額を比較して低い方の額（100万円を限度）Ⓐ耐震診断に要した費用（消費税を除く）を住戸の総数で除し、その額に区分所有者が住所を有する住戸の数を乗じた額の2分の1相当額（1000円未満切捨て）Ⓑ区分所有者が住所を有する住戸の数に5万円を乗じた額※**この制度の利用に当たっては、必ず事前にご相談ください**

居住環境改善資金補助制度（太陽光を利用する住宅改修など）

個人住宅などの改修工事を実施した際、その費用の一部を助成します。

※助成申請には事前相談が必要です

対象となる住宅改修等工事／①快適生活適応住宅改修（段差の解消、手すりの設置など）②二世帯住宅適応住宅改修（二世帯住宅への改修工事）③太陽光を利用する住宅改修など（太陽光発電設備の取付けなど）④健康生活適応住宅改修（化学物質を使用しない内装材への張替えなど）⑤防災・安全適応住宅改修（昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅で上記の木造住宅耐震診断助成制度の診断結果、耐震改修工事が必要とされたもの）

※「太陽光を利用する住宅改修等」の補助対象住宅に「新築する個人住宅及び併用住宅」が追加されました

申込資格／一定の要件に該当する方（必要書類の提出が必要）　**補助金額**／10万円（税別）以上の工事が対象で、1家屋につき1回

ア①～④の工事は、補助対象工事経費の10%（上限20万円）

イ⑤の工事は、耐震改修に要した経費の50%（上限30万円）

※**ア**と**イ**の重複可能

申込方法／対象住宅が追加されたことで多くの申込が予想されることから、「太陽光を利用する住宅改修等」の募集を抽せん（2回／年）方式として、5月中旬に第1回の募集（20件分）を予定しています。詳細は、市報及び市のホームページでお知らせします。なお、そのほかの住宅改修は、4月1日から受付けしています

介護保険

利用料軽減などの申請はお早めに

4月20日㈫まで

問合せ／高齢者支援室（介護保険担当）☎481−7321

介護保険サービスの利用には原則として、介護費用の1割の利用料（自己負担額）に加え、施設での食費・居住費などがかかりますが、以下の通り所得などに応じた利用料の軽減などがあります。

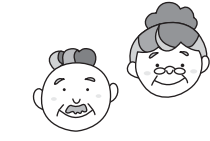
まだ申請がお済みでない方は4月20日㈫までに必ず申請してください。

1 生計が困難な方に対する利用料の軽減

下記の条件をすべて満たす方は、対象サービスの利用料1割の負担のうち28％、食費・居住費（滞在費）の25％を軽減します（老齢福祉年金受給者については負担割合が変わります）。

- ●世帯全員が市民税非課税
- ●世帯の年間収入が、1人世帯の場合150万円以下（1人増すごとに50万円加算）
- ●世帯の預貯金など（有価証券・債券なども含む）の額が、1人世帯の場合は350万円以下（1人増すごとに100万円加算）
- ●日常生活に供する資産以外に活用できる資産がない
- ●負担能力のある親族などに扶養されていない
- ●介護保険料の滞納がない
- ●生活保護を受けていない

【対象となるサービス】

訪問介護、通所介護、介護福祉施設サービスなど23種類（軽減事業の実施を申し出ている事業者のサービスに限る）

2 食費・居住費の軽減

介護保険施設などにおける食費・居住費（滞在費）は原則介護保険の給付対象外であるため、利用者が、全額負担することになります。

しかし、所得が低い方（世帯非課税者）には負担が過重にならないよう、利用者負担段階（下表↘）に応じた負担限度額を設け、負担を軽減しています。軽減を受けるには、「介護保険負担限度額認定申請」（高齢者支援室（市役所2階）で配布、または市のホームページから印刷可）を提出してください。

3 高齢夫婦世帯などの食費・居住費の軽減

市民税課税者がいる高齢者夫婦世帯などで一方が介護保険施設の個室に入った場合に、在宅で生活される配偶者の収入が一定額以下になる場合などには、居住費・食費を引き下げます。

4 高額介護サービス費の支給

1か月の介護サービスの1割負担の合計額が一定の上限額（下表↘）を超えた場合は、超えた分が申請によりおおむね3か月後に払い戻されます。

利用者負担段階区分（所得区分）			利用者負担段階区分	利用者負担の上限額
世帯課税者			第4段階	3万7200円
市民税	世帯非課税者	合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円超	第3段階	2万4600円
		合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下	第2段階	1万5000円
		老齢福祉年金受給者	第1段階	
生活保護受給者等				

5 利用料や住宅改修費などの貸付け

介護保険サービスの高額介護サービス費、福祉用具購入費、住宅改修費の利用の際にかかる費用の全額を一時的に支払うことが困難な方に対し、対象となる費用の9割分を貸付けます。

6 家族介護慰労金の支給

市内で生計を同じくしている「要介護4・5」の認定を1年以上継続して受け、その期間中に介護保険サービス（1週間程度のショートステイの利用を除く）を利用しなかった方を家庭で、1年以上介護している家族（世帯全員が市民税非課税の方）に対し、年額10万円を支給します。

7 被災における利用料の軽減及び保険料の減免

災害による家屋の損害や生計中心者の死亡、長期入院などで、収入が著しく減少した方に対し、被災状況や収入の内容により、利用料（自己負担額）や保険料を減免します。

申告により 解雇などにより離職した方は国民健康保険税が軽減されます

4月1日から、解雇などを理由に離職した方は、申告により国民健康保険税の軽減が可能になる制度が始まりました。

対象者／平成21年3月31日以降、解雇や契約満了など就労の意思があるにもかかわらず会社を離職した65歳未満の方で、雇用保険の特定受給資格者及び特定理由離職者の方（雇用保険受給資格者証の離職理由（コード）が、11、12、21～23、31～34の方）

国民健康保険税の計算方法／軽減対象者の給与所得を30％として国民健康保険税額を計算

対象期間／離職した翌日の属する月からその月の属する翌年度末まで※社会保険に加入した場合は、社会保険加入した月の前月まで

申告方法／雇用保険受給資格者証、国民健康保険被保険者証、印かんをお持ちのうえ、保険年金課（市役所2階）へ

申告結果の通知／6月中旬ごろまでの申告は、申告者全員に対し、7月初旬に郵送する納税通知書に結果通知を同封します

他軽減対象者は、高額療養費や限度額適用認定証の判定も、給与所得を30％として判定します

問合せ／保険年金課☎481−7052～6

調布市中小企業事業資金融資あっせん制度の信用保証料の全額補助の対象期間を延長

中小企業の資金繰りに対する緊急支援策として「調布市中小企業事業資金融資あっせん制度」を拡充し、平成20年12月から信用保証料を全額市が補助しています。平成22年度も引き続き実施します。

対平成23年3月31日㈭までに調布市中小企業事業資金融資あっせんを申請した方　内信用保証協会に対して支払った信用保証料を全額補助

調布市中小企業事業資金融資あっせん制度の概要

資金使途	限度額	融資利率	返済期間	利子補給	信用保証料
運転資金	1000万円	長期プライムレート＋0.2％	5年	2分の1補助	※30％～50％補助
設備資金	1200万円		7年		
運転・設備併用	1200万円		5年		

※信用保証料補助は平成23年3月31日㈭まで全額補助

問合せ／産業振興課☎481−7185

緊急！ごみダイエット通信 34

問合せ／ごみ対策課☎481−7812

3年連続でごみ最少記録を更新？

平成20年度のごみ量は、家庭ごみ有料化を実施した平成16年度以降のごみ最少記録となりました。平成21年度もごみの減量が着実に進み、最少記録を更新しそうです。

ごみ量の正確な数値は現在集計中ですが、予想では、平成20年度より2500トン以上もの減量が図られ、6万1500トン程度になりそうです。

家庭ごみ有料化を実施した平成16年度以降のピーク時（平成18年度）と比較すると1万トン以上の減量となります。

これは市民・事業者の皆さんのごみ減量に対する高い意識と、日ごろの実践行動によるものであり、深く感謝申しあげます。

さらなるごみの減量に向けて

ごみの減量は一人ひとりの小さな心がけで実現できます。

例えば、日ごろの食生活でも、食べ残しをしないように適量の料理を作るとか、冷蔵庫の中身を確認してから食材を購入するなどしてごみを減らせます。

新年度も『ごみゼロ目指し、1人1人が行動を』を合言葉に、いっそうのごみ減量へのご協力をお願いします。

粗大ごみ再生品の展示販売

市では、ご家庭から収集した粗大ごみのうち、まだ使える家具を中心に、再生品の展示販売を行っています。

日月～金曜日（祝祭日を除く）午前9時30分～午後3時30分（正午～午後1時を除く）

所利再来留館（富士見町3−2−1）

また、市役所前庭でも下記の通り、出張販売を行う予定です。ぜひ、一度お立ち寄りください。

再生品展示販売　日程表

日　程	時　間	場　所
4月15日㈭	午前10時～午後 3時	市役所前庭
7月15日㈭		
9月15日㈬		
11月15日㈪		
12月15日㈬		
2月15日㈫		
3月15日㈫		

※雨天中止

※6月に開催する「環境フェア」や10月に開催する「消費者まつり」にも出展する予定です

お知らせ

市民課と保険年金課の4月の臨時窓口（第2土曜日・第4日曜日）

程 4月10日(土)・25日(日)
時 午前9時～午後1時
所 問 市民課（市役所2階）☎481 7041、保険年金課（市役所2階）☎481 7052

国民健康保険税の夜間・休日収納窓口

夜間窓口／午後7時30分まで
4月15日(木)・27日(火)
休日窓口／午前9時～午後1時
4月10日(土)・25日(日)
所 問 保険年金課（市役所2階）☎481 7055・6

戸別訪問の実施と休日窓口の開設

市税が未納となっている方を対象に、職員がご自宅などへ伺う、戸別訪問を実施します。あわせて、休日窓口も開設しますので、納付のご相談などのある方は、ご来庁ください。
程 4月24日(土)・25日(日)
時 午前10時～午後4時
所 問 納税課（市役所3階）☎481 7215～20

市税の納付には口座振替をご利用ください

口座振替の手続きは、納税通知書に同封した口座振替依頼書、または市内取扱金融機関に備え付けの依頼書でお申し込みください。
他 個人市都民税の年金特別徴収（公的年金からの天引）分は、口座振替での納付はできません
申 問 納税課（市役所3階）☎481 7214～20

会社を退職した場合などの国民年金の手続き

20歳以上60歳未満の方が会社を退職したときには、国民年金の加入手続きが必要です（退職後引き続き他の会社に就職して厚生年金が継続となる方や、配偶者の扶養に入る方は手続き不要）。
持 年金手帳・退職日が分かる書類（離職票・受給資格者証など）、扶養する配偶者（第3号被保険者）がいる場合は配偶者の年金手帳、印鑑
申 問 保険年金課☎481 7062～4

国民年金保険料の納付案内書は4月上旬に送付します

平成22年度国民年金保険料の納付案内書は、4月上旬に、年金事務所から送付します。平成22年度の1か月の保険料は、15100円です。納付書で1年分を前納すると、3220円の割引になります（半年分前納した場合は740円の割引）。
納付期限／4月30日(金)
問 保険年金課☎481 7062～4

平成22年度就学援助申請はお早めに

対 市内在住の市立小・中学校に就学する児童・生徒の保護者で、経済的にお困りの方
内 給食費、学用品費、修学旅行費など義務教育に必要な費用の一部を援助
申 学校から配布された申請書（市外公立小・中学校に就学する方は学務課で配布）に必要な書類を添えて、4月20日(火)までに、学務課へ
他 4月21日(水)からの申請は、申請月の翌月が認定月になります
問 学務課（教育会館1階）☎481 7473

道路工事の工事期間延伸

次の2路線が工期延伸となりました。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

○主要市道12号線
（上石原2丁目2先）
工事期間／8月末日

○市道東147号線
（若葉町2丁目3先）
工事期間／5月末日
問 道路管理課☎481 7408

至府中　西調布駅　京王線　至調布　品川通り　市立第三小学校　主要市道12号線工事範囲

仙川商店街　桐朋女子高校・中学校　神代高校　市道東147号線と都道114号線の一部

問 街づくり事業課☎481 7417

深大寺地域福祉センター空調設備改修工事

空調設備改修工事に伴い休館します。
期 6月1日(火)～6月30日(水)
休館中も地域福祉センター使用申請や市民課証明発行業務は行います
時 午前9時～午後5時　所 深大寺地域福祉センター大集会室
問 協働推進課☎481 7122
市民課☎481 7041

多摩川サイクリングロードの一部区間に段差舗装を設置しました

近年、多摩川サイクリングロードで、自転車と歩行者の接触事故が相次いで発生しています。市では、警察と協力し、自転車の速度抑制のための段差舗装を、事故多発区間に設置しました。サイクリングロードをご利用の方には、ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。
所 京王相模原線鉄橋下付近
問合せ／道路管理課☎481－7408

平成22年度 固定資産税・都市計画税

課税明細書／市内に土地・家屋を所有している方には、4月1日付で課税明細書をお送りしています

価格の据置措置／土地と家屋は、原則として、基準年度（3年ごと）に評価替えを行い、賦課期日（1月1日）現在の価格を固定資産課税台帳に登録します。第2年度及び第3年度は、基準年度の価格をそのまま据え置きます（平成22年度は第2年度です）
平成22年度の価格の修正／土地の価格は、前述のように、基準年度の価格を3年間据え置くことが原則ですが、地価の下落があり、価格を据え置くことが適当でないときは、価格の修正を行います。市では地価が下落しているので、価格を下落修正します。その結果、負担調整措置により税額の増加額が少なくなったり、税額の据え置き、引き下げに転じたりする場合もあります。
なお、家屋の価格は据え置きで、税額も据え置かれます
納税通知書／市内に土地・家屋を所有している方には、**5月1日付**で納税通知書をお送りする予定です
詳細は市のホームページをご覧ください。
問合せ／資産税課☎481－7205～9

野川下流部合流改善施設の工事説明会

日 4月12日(月)午後6時30分～8時30分　所 上和泉地域センター（狛江市和泉本町4―7―51）
内 旧市立狛江第七小学校跡地に建設予定の雨水貯留池について
問 東京都下水道局流域工事課☎042 527 4341（下水道課）

ちょうふ市民討議会2009の「実施報告書」が提出されました

(社)調布青年会議所と市の事業協定により、昨年11月に調布で初めて開催した「ちょうふ市民討議会2009」の実施報告書が、同実行委員会から調布市長へ提出されました。
内 今回の市民討議会の実施概要をはじめ、討議の結果、市民討議会の検証と今後の課題など
他 実施報告書は、公文書資料室、市内各図書館、各地域福祉センターのほか、市のホームページでご覧になれます
問 協働推進課☎481 7036

傍聴案内

第6回調布市男女共同参画の推進に関する検討会

日 4月23日(金)午後6時30分～8時30分
所 市民プラザあくろす3階研修室2　定 当日先着5人
問 男女共同参画推進課☎443 1213

ふじみ衛生組合地元協議会

日 4月14日(水)午後6時30分～
定 10人（多数抽選）
所 問 ふじみ衛生組合2階大会議室（深大寺東町7―50―30）☎490 5374

生活ひとくちメモ

訪問販売による過量販売・次々販売の新しい解約ルール

高齢者の深刻な消費者被害には、事例のような「過量販売」や「次々販売」によるものが多くあります。

事例1　折込広告で見た健康食品の試供品を頼んだら、その後業者が自宅を訪問し、勧誘された。3種類セットで買うと安いといわれ、断りきれず5万円のセットを購入した。しかし、よく考えると3種類とも似たような成分の商品で、とても飲みきれないし、支払いも苦しい。

事例2　ヘルパーが高齢者のお宅に訪問したら、一人暮らしなのに、押入れに真新しい布団が4組あった。本人に聞くと、訪問販売で断れず1組契約したら、点検といって何度も訪れ次々と契約させられたという。

断るのが苦手な高齢者が悪質業者のターゲットにされやすく、契約金額が高額なため、生活を圧迫したり、支払いが困難になって自宅を失うケースも出ています。

特定商取引法の改正
訪問販売では、これまでクーリング・オフ期間を過ぎると解約は簡単ではありませんでした。今回の法改正で、**訪問販売で過量に契約をさせられた場合に、1年間は解約ができる**ようになりました。昨年12月1日に新しい法律が施行となり、それ以降の契約に適用されます。

過量な販売とは
過量というのはいくつからか、はっきり数字で示されてはいませんが、「**日常に必要とされる量を著しく超える場合**」と法律にうたわれています。**事例1**のように1回の販売量が多すぎる場合も過量ですし、**事例2**のように過去の契約を知りながら、何度も契約させられる場合もそうです。同じ業者が何度も来て販売する場合や、違う業者が入れ代わり、立ち代り販売する場合も含まれます。

ただし、親戚に配るなど、消費者側にたくさん購入する特別な事情があった場合は除かれますが、これを立証するのは業者側の責任となっています。

（消費生活相談員　瀬木）

問 月～金曜日午前9時～午後5時（受付は4時30分まで。祝日を除く）に消費生活相談室☎481 7034へ

市税納付推進員（嘱託員）募集

職種／市税納付推進員　定 2人
勤務地／市役所納税課　**雇用期間**／5月10日(月)～平成23年3月31日(木)　**勤務形態**／月16日・午前9時～午後5時（休憩1時間）
業務内容／市税の徴収事務に係る各種調査、窓口業務など　対 次のいずれにも該当する方●市税の制度や納付推進に理解と熱意があり、積極的に業務を遂行できる方●普通自動車運転免許保有者●パソコンの基本操作ができる方●現に失業し、求職中である方
休暇／年次有給休暇　**時給**／1350円
社会保険など／健康保険、厚生年金保険、雇用保険加入　**災害補償**／規定による
申 履歴書に志望理由、運転免許証番号、パソコンの使用頻度や操作レベルについての自己評価を必ず記入し、「市税の納付推進について」の作文（800字～1200字程度A4判、横30字・縦40字）を添えて、4月15日(木)（必着、土・日曜日を除く）までに納税課（市役所3階）へ郵送または持参
選考方法／書類選考、面接（4月24日(土)・25日(日)のいずれかを予定））
問合せ／納税課☎481－7215～20

凡例
日⇨日時　程⇨日程　期⇨期間　時⇨時間　所⇨会場・場所　集⇨集合場所　種⇨種目　対⇨対象　内⇨内容　講⇨講師　演⇨出演・演奏　定⇨定員
費⇨費用　保⇨保育　持⇨持ち物　締⇨締切り　申⇨申込み　他⇨その他　主⇨主催　共⇨共催　後⇨後援　問⇨問合せ　HP⇨ホームページ　E⇨Eメール

福祉

こころの健康講演会「躁うつ病」～病気の理解と対処方法～

日 4月24日(土)午後2時～4時(1時30分開場)　所 こころの健康支援センターこかげ　講 田島治氏(杏林大学教授、精神科医)　定 申込み順80人　費 無料　申問 4月7日(水)から電話またはFAXで、こころの健康支援センター☎490－8166・FAX490－8167へ(健康推進課)

4月1日から身体障害に肝臓機能障害が加わりました

対 肝臓移植を受け抗免疫療法を実施している方、認定基準に該当する肝臓機能障害のある方(90日以上間隔を空けた2回の検査が必要です。詳細は医師にご相談ください)　他 身体障害者手帳の申請には指定医師の診断書、申請書、写真(縦4cm×横3cm)、印鑑が必要。必要書類は障害福祉課(市役所2階)で配付　問 障害福祉課☎481－7089

バザールだぞう

日 4月17日(土)午前10時～午後2時　内 福祉作業所製品などのフリーマーケット、ミニコンサート(午前11時30分～)など　所問 調布市社会福祉事業団ちょうふだぞう(布田2－29－1)☎487－4552※日曜日定休

写真展「スロースロー」

程 4月17日(土)～28日(水)※月曜日休業　時 午前9時30分～午後6時(日曜日は午前10時～午後5時30分)　所問 カフェ大好き(多摩川5－7－4京王多摩川88ビル1階)☎481－3933

水野スウさん講演会

日 4月23日(金)午後1時30分～3時30分　所 ふしぎなティールーム(布田1－21－9角屋ビル2階)　講 水野スウ氏　費 1000円(ティータイム付)　申問 第一クッキングハウス☎484－4103※要予約

吉本有里コンサート～森の中からのやさしい歌声　小さな子どもたちも一緒にどうぞ～

日 4月30日(金)午後2時～4時　所 レストラン・クッキングハウス(布田1－10－5稲毛家ビル1階)　演 吉本有里(バイオリン)　費 1500円(ティータイム付、未就学児無料)　他 授乳スペース・オムツ替えシートあり　申問 第二クッキングハウス☎488－6369※要予約(障害福祉課)

高齢者住宅(シルバーピア)空き家登録者募集

- シルバーピア深大寺(深大寺北町5－35－26)
- シルバーピア柴崎(柴崎1－46－1)
- シルバーピアたまがわ(染地3－7－80)

間取り／1K(6畳)　対 4月16日(金)現在、次の①～⑤すべてに該当する方①65歳以上でひとり暮らし②市内に3年以上居住している③現在、住宅に困窮していることが明らかである④前年の所得が、月額21万4000円以下である⑤暴力団員でない　内 選考により当該年度有効の「登録順位」を決定し、空き家が生じ次第、登録順位の上位者から入居　申 印鑑と申込書(高齢者支援室(市役所2階)で配布)を持参し、4月12日(月)～16日(金)に高齢者支援室へ

問合せ／高齢者支援室☎481－7150

健康づくり事業「国領ティーポットサロン」(全6回)

程 ①5月11日(火)②25日(火)③6月8日(火)④22日(火)⑤7月13日(火)⑥27日(火)　時 午後1時～2時30分　対 市内在住の65歳以上で自力で実施場所へ通える方　内 講演会、シニア体操、園芸、昼食会など　定 25人(多数抽選)　費 4000円　所主申 往復はがきに住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記し、4月24日(土)(必着)までに〒182－0022国領町7－11－1東京YWCA国領「サロン」係へ　問 高齢者支援室☎481－7150、東京YWCA国領☎483－5151

認知症の方を介護する家族のための介護者講座(全7回)

程 ①5月11日(火)②18日(火)③25日(火)④6月1日(火)⑤8日(火)⑥22日(火)⑦29日(火)　時 午後1時30分～3時20分　所 文化会館たづくり3階304会議室ほか　対 認知症の方を介護している家族で、介護を通して自分の気持ちや生き方について振り返りたい方で、全日程参加可能な方　定 申込み順12人(初めての方優先)　内 ①②認知症高齢者のこころの理解③④介護者自身のこころに気付こう⑤認知症の介護について⑥サービスをうまく使おう⑦明日からの介護に向けて　講 北村世都氏(臨床心理士)　費 無料　申問 電話で4月6日(火)～23日(金)に高齢者支援室☎481－7150へ

調布市高齢者総合計画推進モニター員募集

任期／6月1日(火)～平成25年5月31日(金)までの3年間　定 3人　**報酬**／1回6400円　申 申込書(高齢者支援室で配布、または市のホームページから印刷可)及び作文(800字から1000字程度。テーマ「地域における新たな支え合いについて」「福祉活動を体験しての成果と課題」「地域における高齢者の役割について」の中から一つ。指定用紙または原稿用紙を使用)を、4月28日(水)(必着)までに高齢者支援室へ本人が持参(郵送不可)　他 提出物は返却不可　問 高齢者支援室(市役所2階)☎481－7149

慰霊巡拝参加者募集

対 先の大戦で父親や子、兄弟などを戦地で亡くされた戦没者の遺族　**実施予定地域**／ロシア極東、東シベリア、中国東北部、東南アジア諸島など　他 参加費用の3分の1程度は国が補助します。4月13日(火)から仮受付開始　主 厚生労働省　問 福祉総務課☎481－7101

調布市社会福祉協議会

〒182－0026小島町2－47－1(総合福祉センター内)

開所日時／月～金曜日(祝日を除く)午前9時～午後5時

平成21年度「えんがわファンド」助成団体交流会

日 4月24日(土)午後1時30分～3時30分　所 市民プラザあくろす2階市民活動支援センター　内 昨年度助成を行った16団体の活動報告と来場者同士の交流　費 無料　問 市民活動支援センター☎443－1220・FAX443－1221

ボランティア活動を始めたい方のためのガイダンス

日 4月14日(水)午前10時～11時　所 総合福祉センター2階ボランティア活動室　内 市内の福祉施設・団体の紹介、市内の活動状況　申問 市民活動支援センター小島町コーナー☎481－7695・FAX481－6611

第30回調布市ボランティアまつり

日 4月17日(土)午前9時45分～午後3時※雨天時4月18日(日)　所 市役所前庭　内 ボランティア・市民活動団体によるバザー、模擬店、活動の展示・体験・発表・相談など　主 調布市社会福祉協議会、第30回調布市ボランティアまつり実行委員会　問 市民活動支援センター☎443－1220・FAX443－1221

障害者のパソコン講習会　ワードをマスターしよう(全2回)

程 ①4月12日(月)②19日(月)　時 午前10時～正午　所 総合福祉センター　対 市内在住で障害のある方　定 6人(多数抽選)　費 1000円(教材費)　他 音声ソフトなし　申問 電話またはFAXで4月8日(木)までに社会福祉協議会「ドルチェ」☎481－7693・FAX481－5115へ

高齢者マッサージ利用者募集

程 5月7日(金)・14日(金)　時 午前10時10分～、11時～、午後1時～、1時50分～(1回40分)　所 総合福祉センター　対 市内在住で65歳以上の方　定 各日16人　費 500円　**抽選会**／4月22日(木)午前9時・総合福祉センター2階　問 社会福祉協議会☎481－7693

高齢者訪問理美容サービス 新年度利用者募集

対 市内在住・在宅で要介護3以上の65歳以上の方　内 理容師または美容師が年度内4回まで(10月以降の申請は2回まで)自宅を訪問、調髪　費 1回2000円　申問 申請書(社会福祉協議会で配布または社会福祉協議会のホームページから印刷可)に介護保険被保険者証のコピーを添えて社会福祉協議会☎481－7693へ郵送または持参

介護予防事業「らくらくトレーニング」(5月開始分)(全28回)

程 5月25日～9月7日の毎週火・金曜日(祝日を除く)
時 午後1時30分～3時　所 健康活動ひろば　対 市内在住の65歳以上で、最近体力が落ちてきたと感じている方(要介護・要支援の認定を受けている方、平成20・21年度にらくらくトレーニングに参加した方を除く)
定 申込み順15人※特定高齢者優先(特定高齢者とは、市内在住の65歳以上で、基本健康診査または、介護予防健診(生活機能評価)を受診した結果、医師から介護予防事業への参加が必要であると判断された方)　費 無料
申 4月6日(火)～9日(金)に電話で高齢者支援室「介護予防事業担当」へ

問合せ／高齢者支援室☎481－7150

健康づくり事業「柔(やわら)ちゃん体操教室」

程 ①4月10日(土)②25日(日)③5月16日(日)④23日(日)⑤6月6日(日)⑥20日(日)
時 ①③⑤午後1時～3時②④⑥午前11時～午後1時
所 健康活動ひろば　対 市内在住の65歳以上で自力で実施場所へ通える方
内 ボールやセラバンドを使用した転倒予防体操、スロートレーニングによる筋力強化や呼吸法を取り入れた体操など
定 申込み順50人　費 1か月500円　主 (社)調布市接骨師会
申 電話で調布市接骨師会・中原(日曜日を除く)、佐藤(月曜日を除く)へ(いずれも午前9時～正午、午後3時～7時)

問合せ／高齢者支援室☎481－7150
(社)調布市接骨師会・中原☎489－2235、佐藤☎499－1791

4月から 低所得(市民税非課税)の障害者は 障害福祉サービス、補装具の利用者負担が無料になります

この改正は国において、障害者自立支援法を廃止し、新たに総合的な制度をつくるまでの間、実施するものです。

これに併せて市が実施している日常生活用具及び地域生活支援などの各事業(移動支援及び日中一時支援など)についても、低所得の方の利用者負担額を軽減します。

<国制度>
障害福祉サービス及び補装具　利用者負担上限月額の変更内容

区　分	市民税非課税世帯	
	低所得1	低所得2
障害福祉サービス(居宅・通所)	1500円➡0円	3000円➡0円 通所1500円➡0円
障害福祉サービス(入所施設等)※障害者	個別減免 0円～1万5000円➡0円	個別減免 0円～2万4600円➡0円
障害福祉サービス(入所施設等)※障害児	3500円➡0円	6000円➡0円
補装具(国負担分)	1万5000円➡0円	2万4600円➡0円

※1 生活保護世帯など及び一般課税世帯の取扱いについては、変更ありません
※2 施設入所の補足給付制度は継続されます

<市制度>
地域生活支援事業など 利用者負担割合及び負担上限月額の変更内容　Ⓐ＝負担割合 Ⓑ＝負担上限額

区　分	市民税非課税世帯		一般(市民税課税世帯)市民税所得割額	
	低所得1	低所得2	均等割額のみ	所得割額あり
移動支援	Ⓐ3%➡0% Ⓑ1万5000円➡0円		Ⓐ5%➡3% Ⓑ3万7200円➡変更なし	Ⓐ10%➡変更なし Ⓑ3万7200円➡変更なし
日中一時支援	Ⓐ3%➡0%		Ⓐ5%➡3%	Ⓐ10%➡変更なし
訪問入浴	1回につき120円➡0円		1回につき200円➡120円	1回につき400円➡変更なし
日常生活用具	Ⓐ3%➡0%Ⓑ1万5000円➡0円		Ⓐ5%➡3% Ⓑ3万7200円➡変更なし	Ⓐ10%➡変更なし Ⓑ3万7200円➡変更なし
補装具(市負担分)	Ⓐ3%➡0% Ⓑ1万5000円→0円	Ⓐ3%➡0% Ⓑ2万4600円→0円		

※生活保護世帯などの取扱いについては、変更ありません

問合せ／障害福祉課☎481－7135

●介護保険と高齢者福祉に関する事は「介護保険ちょうふ市民の会」にご相談ください
相談日時／月～金曜日午前10時30分～午後3時30分　休み／土・日曜日、祝日　問 介護保険ちょうふ市民の会☎・FAX481－7665　(高齢者支援室)

児童に関する手当・医療費助成制度

問合せ／子育て支援課☎481－7093・5
※子ども手当専用／☎481－7761

「子ども手当」制度がスタートします

これまでの「児童手当」制度が、新しく「子ども手当」制度に移行します。

各種手当を受給するには、**申請が必要**です。子ども手当、乳幼児医療費助成制度以外はすべて所得制限があります。

名称	概要	支給月	対象
子ども手当（児童手当は子ども手当に変わります）	**対象**／中学校修了前の乳幼児・児童のいる家庭（所得制限なし） **支給金額**／1人につき月額1万3000円 ※保護者が公務員（公益法人などに派遣されている方は除く）の場合は職場で申請してください ※これまで児童手当を受給していた家庭で、対象児童に変更がない場合は手続きの必要はありません ※平成22年3月現在、児童手当を受給していなかった家庭、児童手当を受給していたが、新中学2・3年生の児童がいるため対象児童数が増える家庭など申請が必要な方には、5月上旬ごろ申請書をお送りする予定です ※詳細は市報ちょうふ4月20日号をご覧ください	2・6・10月	子育て家庭／母子・父子家庭／母子・父子家庭で障害のあるお子さんのいる家庭／障害のあるお子さんのいる家庭
乳幼児医療費助成制度	**対象**／小学校就学前の乳幼児（生活保護受給者など健康保険未加入者は対象外） **支給金額**／保険診療の自己負担分（食事療養費の自己負担分は除く） **※所得制限なし**	―――	
義務教育就学児医療費助成制度	**対象**／小学1年～中学3年までの児童（生活保護受給者など健康保険未加入者は対象外） **支給金額**／対象児童の医療費（保険診療）の自己負担分が、通院1回につき200円（上限額）、入院代・薬代について無料（食事療養費の自己負担分は除く）	―――	
児童扶養手当	**対象**／18歳に到達する日以後最初の3月31日までの児童、または一定の障害のある20歳未満の児童（者）を養育している母子家庭、及び父に一定の障害のある家庭（公的年金受給者は受給できない） **支給金額**／第1子＝月9850～4万1720円、第2子＝月5000円加算、第3子以降＝月3000円加算	4・8・12月	母子・父子家庭／母子・父子家庭で障害のあるお子さんのいる家庭
児童育成手当	**対象**／18歳に到達する日以後最初の3月31日までの児童を養育している父子・母子家庭。または父母のどちらかに一定の障害のある家庭 **支給金額**／1人につき月1万3500円	2・6・10月	
ひとり親家庭等医療費助成制度	**対象**／18歳に到達する日以後最初の3月31日までの児童、または一定の障害のある20歳未満の児童（者）を養育している母子・父子家庭及び父母のどちらか、または両方に一定の障害のある家庭（生活保護受給者など健康保険未加入者は対象外） **支給金額**／保険診療の自己負担分の一部 市民税課税世帯：受給者の総医療費の一割負担あり　市民税非課税世帯：受給者の負担なし	―――	
特別児童扶養手当	**対象**／障害のある20歳未満の児童（者）を養育している家庭 **障害の程度**／愛の手帳1～3度程度、身体障害者手帳1～4級程度　左記と同程度の疾病もしくは身体または精神の障害 **支給金額**／1級認定児＝月5万750円、2級認定児＝月3万3800円	4・8・12月（11月）	母子・父子家庭で障害のあるお子さんのいる家庭／障害のあるお子さんのいる家庭
児童育成手当（障害）	**対象**／障害のある20歳未満の児童（者）を養育している家庭 **障害の程度**／愛の手帳1～3度程度、身体障害者手帳1～2級程度、脳性マヒまたは進行性筋萎縮症のある児童 **支給金額**／児童1人＝月1万5500円	2・6・10月	
重度心身障害者手当 障害児福祉手当 心身障害者福祉手当	対象・障害の程度などについては、障害福祉課（市役所2階）☎481－7089へお問い合わせください		

児童扶養手当4月期支払日は4月9日㈮です

平成21年12月から平成22年3月までの4か月分を、登録口座に振り込みます。

なお、毎年12月期支払（12月中旬支払分）以外は支払通知書を送付しませんので、支払内容は通帳記入などでご確認ください。

※手当の振込口座を変更する場合は、4・8・12月の各支払期月の前月25日までに手続きをしてください。金融機関の統廃合などで支店名・口座番号が変更になった場合には、必ず変更手続きをしてください

児童扶養手当の特例支給

児童扶養手当は、18歳までの児童（政令で定める程度の障害状態にある場合は20歳未満）を養育している母子家庭などに支給している手当です。

次の方にも手当の支給ができることになりましたので、手続きをお願いします。

対平成10年7月以前に、児童が父から認知されたことにより、児童扶養手当を受給できなかった方（申請を行わなかった方を含む）　他個別の事情により提出書類が異なります。詳細はお問い合わせください

市内で授乳・おむつ交換できるところにステッカーを掲示しました

～子どもを連れての外出も安心～

ステッカー

子育て家庭が安心して外出できるよう、授乳やおむつ交換ができる施設・店舗などの入口にステッカーを掲示しました。

ステッカーが掲示されている施設・店舗などは、授乳またはおむつ交換のためだけにでも立寄れますのでお気軽にご利用ください。

また、市内で授乳・おむつ交換ができる場所を地図化した「赤ちゃん安心おでかけまっぷ～授乳・おむつ交換できるところ～」を子育て支援情報誌「元気に育て!!調布っ子」と一緒に子育て支援課（市役所3階）、子ども家庭支援センターすこやかなどで配布しています。

※授乳・おむつ交換できる場所をご提供いただける事業所を引き続き募集しています

子育て支援情報誌「元気に育て!!調布っ子」

赤ちゃんおでかけ安心まっぷ

【授乳・おむつ交換できるところ一覧】

一部、掲示場所の都合などからステッカーが掲示されていない店舗もありますが、同様に授乳やおむつ交換ができます。

○：授乳・おむつ交換できるところ　△：おむつ交換できるところ

		店舗名	所在地
民間施設	△	西友　調布入間町店	入間町1－29－11
	○	調布リセット整体センターYURARA	上石原1－48－15
	△	ガスト　菊野台店	菊野台1－34－5
	△	ココスクエア調布	国領町3－1－38
	○	イトーヨーカ堂　国領店	国領町8－2－64
	△	関東マツダ　国領店	国領町2－23
	△	西友　国領店	国領町2－5－15
	○	パルコ　調布店	小島町1－38－1
	○	西友　調布店	小島町1－10－1
	△	クイーンズ伊勢丹　仙川店	仙川町1－48－5
	△	西友　仙川店	仙川町1－11－18
	○	SOGIサポートセンター Lin MC Group Co.,Ltd.	多摩川2－3－12
	△	ビッグボーイ　調布店	富士見町3－24－11
	△	ジョナサン　調布駅前店	布田4－16－1
	△	関東三菱自動車販売　緑ケ丘店	緑ケ丘2－55－7

問合せ／子育て支援課☎481－7105 Ekosodate@w2.city.chofu.tokyo.jp

※下表の公共施設の使用可能時間は、記載のあるものを除き午前9時から午後5時まで

		施設名	所在地
公共施設	△	入間地域福祉センター	入間町1－13－2
	○	西部公民館	上石原3－21－6
	○	宮の下保育園	上石原3－34－10
	○	上石原保育園	上石原2－8－3
	○	西部児童館	上石原3－21－6
	○	第五保育園	国領町3－12－1
	○	国領児童館（午前9時～正午）	国領町3－8－15－4号棟
	○	市民プラザあくろす	国領町2－5－15
	○	子ども家庭支援センターすこやか	国領町3－1－38 ココスクエア2階
	○	調布市役所	小島町2－35－1
	△	教育会館	小島町2－36－1
	○	文化会館たづくり	小島町2－33－1
	△	総合福祉センター	小島町2－47－1
	○	佐須児童館	佐須町4－42－2
	○	北部公民館	柴崎2－5－18
	○	深大寺児童館（午前9時～午後1時）	深大寺東町5－14－1
	○	仙川保育園	仙川町1－21－5
	○	染地児童館	染地2－41－12
	△	染地地域福祉センター	染地3－3－1
	○	多摩川児童館	多摩川5－1－2
	○	調布ケ丘児童館（午前9時～午後1時）	調布ケ丘2－36－1
	○	神代保育園	西つつじケ丘1－40－5
	○	金子保育園	西つつじケ丘4－16－7
	○	つつじケ丘児童館	西つつじケ丘3－19－1
	○	富士見保育園	富士見町2－3－26
	○	富士見児童館	富士見町1－8－1
	○	下布田保育園	布田2－27－4
	△	こころの健康支援センター	布田5－46－1
	○	緑ケ丘児童館（午前9時～正午）	緑ケ丘2－20－16
	○	東部公民館（使用可能時間帯についてはお問い合わせください）	若葉町1－29－21
	○	東部保育園	若葉町1－29－21
	○	東部児童館（使用可能時間帯についてはお問い合わせください）	若葉町1－29－21

3人乗り自転車の購入費助成事業を6月からスタートします

平成21年7月1日の東京都道路交通規則の改正により、構造上の安全基準を満たした自転車について、3人乗り（幼児2人同乗）が認められました。

市では、子育て家庭の経済的負担を軽減することを目的として、3人乗り自転車（幼児2人同乗用自転車）の購入費の助成を6月から実施します。

対1歳以上の未就学児が2人以上いる家庭

※6月1日㈫以降購入した3人乗り自転車（幼児2人同乗用自転車）が助成対象となりますので、ご注意ください。詳細は市報ちょうふ5月5日号をご覧ください

調布っ子すこやかプラン 調布市次世代育成支援行動計画（平成22～26年度）を策定しました

平成22年度以降の子ども施策関連の実施計画をまとめました。

閲覧場所／子育て支援課（市役所3階）、公文書資料室（市役所4階）、各図書館、各公民館、子ども家庭支援センターすこやか、市のホームページ

子育て支援に積極的な市内事業所を表彰しました

市では、調布市子ども条例の理念に沿って、雇用する労働者の子育て支援について模範的な事業主を表彰しました。

表彰事業主／株式会社NATTY SWANKY、CAMELLIA ORGANIZATION、株式会社エス・コーポレーション、千里堂治療院、有限会社アクセスワールド企画（順不同）

※表彰対象は、常時雇用されている労働者が300人以下で市内に主たる事業所がある事業主のうち、法定の事項を網羅した一般事業主行動計画を策定し、厚生労働大臣に届け出た事業主です

問合せ／子育て支援課☎481－7105

まちの話題

「妖怪（ようかい）焼き」を授産施設で発売

知的障害者授産施設「はあと・ふる・えりあ」（社会福祉法人「新の会」が運営）ではゲゲゲの鬼太郎などをモチーフにした、たい焼き「妖怪焼き」を3月25日から販売しています。鬼太郎や子泣き爺（じじい）など6種類あります。この「妖怪焼き」の収益は工賃として通所する知的障害者の給料に充てられます。

販売に先立って、3月23日、長友市長が「はあと・ふる・えりあ」を訪問、職員や利用者と懇談し「妖怪焼き」を試食しました。施設長の仲内さんは、「『ゲゲゲの女房』の放映と同時期の発売で大変ラッキーです。売り上げ向上にがんばりたい」と今後の期待をこめて話してくれました。それに対し長友市長も「障害者の生きがいと工賃向上につながればいいですね」と応じていました。

販売／「はあと・ふる・えりあ」内のパン工房「ふぁんふぁーれ」

問合せ／はあと・ふる・えりあ（小島町1－22－7）☎490－8625・FAX490－8624

「調布市教育プラン」を策定しました

教育基本法の改正、国の教育振興基本計画などを踏まえたうえで、調布市の現状を見据えて「調布市教育プラン」を策定しました。平成22年度を初年度とし、10年後の調布の教育を見通し、当面5年間の事業計画を示したものです。策定に当たっては、調布市教育プラン策定委員会を設置し、調布市の教育の現状、課題、その解決にむけた施策について検討しました。一方、教育委員会においても、「プラン」の基本となる教育目標と基本方針を見直し、プランの施策、主要事業と連動させています。

なお、1月20日から2月10日の期間で、「（仮称）調布市教育プラン素案」に対するパブリックコメントでいただいた意見を参考としました。

※「調布市教育プラン」とパブリックコメントの結果は、市のホームページ、教育会館、公文書資料室（市役所4階）、神代出張所、各公民館、各図書館、郷土博物館、武者小路実篤記念館でご覧になれます。またご希望の方には各閲覧場所で配布しています

問合せ／教育総務課☎481－7465

子ども発達センターの愛称・イメージキャラクター決定

優秀作品に選ばれたのは、愛称が「スクッピー」、市内在住の成田ますみさんの作品です（応募38点）。イメージキャラクターが、市内在住の高橋あつこさんの作品で、「調布名物のだるまさんに手足と耳がついた、縁起のよいうさぎだるまさん。いつも子ども達を優しく見守り、そばに寄り添うイメージです」とのコメントが添えられています（応募15点）。

イメージキャラクター

今後子ども発達センターで活用させていただきます。

問合せ／子ども発達センター☎486－1190

子育て支援情報誌などの広告主募集

子育て支援情報誌「元気に育て!!調布っ子」と「赤ちゃんおでかけ安心まっぷ」に広告掲載を希望する事業所や自営業の方を募集します。

平成22年度「元気に育て!!調布っ子」（A4判・6月発行予定）　発行回数／年1回　**作成部数**／約1万部　（➡）

広告の大きさ（縦×横）掲載位置など	広告料
295㎜×205㎜　裏表紙（カラー）	25万円
295㎜×205㎜　表紙の裏面（カラー）	18万円
295㎜×205㎜　裏表紙の裏面（カラー）	15万円
80㎜×160㎜　本文中指定ページ（モノクロ）	4万円
80㎜× 80㎜　本文中指定ページ（モノクロ）	2万円

「赤ちゃんおでかけ安心まっぷ」

使用期間／おおむね1年　**作成部数**／約1万部　（➡）

広告の大きさ（縦×横）掲載位置など	広告料
140㎜×100㎜　裏面（カラー）	3万円

※デザイン・版の作成費は広告主負担。広告代理店に支払う広告料は別途消費税が加算されます　締4月30日㈮

申込み・問合せ／子育て支援課☎481－7105

春の全国交通安全運動

4月6日㈫～15日㈭

やさしさが　走るこの街　この道路

全国交通安全運動は、市民一人ひとりに交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるよう呼びかけ、交通安全意識の普及・浸透を図るとともに、市民自身による道路交通環境の改善に向けた取組みを推進することにより交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。

子どもと高齢者の交通事故防止

信号を守ることや横断歩道を渡ることなどの交通ルールを家族で確認し、ルールを守る習慣をつけましょう。

運転者は、子どもや高齢者を見かけたら、徐行をするなど、「思いやりのある運転」を心掛けましょう。

高齢運転者は、自己の運動・運転能力を過信することなく、安全運転を心掛けましょう。

すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

家庭ではシートベルトとチャイルドシートの着用の必要性と効果について家族で話し合い、正しい着用を徹底しましょう（すべての座席のシートベルトの着用が義務化されています）。

事業所などの管理者は、朝礼、日常点検を通じて従業員に対し、すべての座席の着用の習慣づけをしましょう。

自転車の安全利用の推進

自転車も車と同じ「車両」であることを認識し、交通ルール・マナーを遵守した思いやりのある運転について家族で話し合いましょう。

自転車の転倒事故から子どもを守るために子どもにはヘルメットを着用させましょう。

運転者は夜間の無灯火や二人乗り、傘差し運転、携帯電話の使用や歩道での暴走など、危険・迷惑な走行は絶対にせず、ルール・マナーを遵守しましょう。

飲酒運転の根絶

飲酒運転の危険性・反社会性や重大な結果を伴うことについて、家族や職場などで話し合いの機会を持ちましょう。

車を運転することを知りながら酒を勧めることも犯罪です。酒を飲んだ人には絶対に運転をさせないようにしましょう。

二輪車の交通事故防止

運転者は自己の運転技量や二輪車の性能を過信することなく、交通ルール・マナーを遵守した安全運転を心掛けましょう。二輪車の飲酒運転による死亡事故が多発しています。飲酒運転は絶対やめましょう。

☆自転車無料点検☆

日4月7日㈬午後2時～3時（雨天中止）　所市役所前庭

☆4月10日は交通事故死ゼロを目指す日☆

毎日のように国内で交通事故による犠牲者が発生している現状を受け、4月10日を、国民一人ひとりが交通ルールを守り、交通マナーを実践するなど、交通事故の発生を抑止することを目的とした「交通事故死ゼロを目指す日」としています。交通事故ゼロの日を達成しましょう。

問合せ／総合防災安全課☎481－7547、調布警察署☎488－0110

フリーマーケット情報

●4月のフリーマーケット開催日

程4月10日㈯・11日㈰　時午前10時～午後3時
所市役所前庭

●5月のフリーマーケット出店者募集 ノーカーデー

程5月22日㈯・23日㈰　時午前10時～午後3時　所市役所前庭

出店資格／市内在住、在勤で物品販売を生業（なりわい）としない18歳以上の方

定各日80人（多数抽選）　費1000円

申Eメールまたは往復はがき往信裏面に住所、氏名（ふりがな）、電話番号、Eメールアドレス（往復はがきの方のみ）、参加希望日、平成19年4月以降初めて応募する方は「初応募」、在勤者は勤務先名及び電話番号を明記し、4月15日㈭（消印有効）までにEchoufujiritu ouendan@luck.ocn.ne.jpまたは〒182－0024布田1－43－2－N－203 NPO法人ちょうふ自立応援団フリーマーケット担当へ

他**返信はがきには何も記入せず**お申込みください（**応募は1世帯1人のみで両日応募はできません**）。当選後のキャンセルは、キャンセル料として1000円をお支払いいただきます。駐車場はありません。会場周辺道路上での荷物の積みおろしはできません。雨天による中止（当日午前9時発表）は、下記へお問い合わせください※次回は6月開催です。出店募集案内は、市報ちょうふ5月5日号に掲載する予定です

運営・問合せ／NPO法人ちょうふ自立応援団フリーマーケット担当☎489－3160

（文化振興課）

●調布エフエム（ハミングハート）83.8MHz市政情報「調布市ほっとインフォメーション」
月～金曜日／午前9時15分～9時30分・午後1時30分～1時45分・4時～4時15分・5時30分～5時35分・9時～9時15分　土・日曜日／午後3時50分～4時

●「テレビ広報ちょうふ」は地上デジタル放送でもご覧になれます　ケーブル経由で視聴の方で地上デジタル放送対応テレビをお持ちの方は、「111ch、リモコン番号11ch」でご覧いただけます。初めてご利用の際は、チャンネル設定が必要です。詳細はJ：COMカスタマーセンター☎0120－999－000（受付時間・午前9時～午後9時）へお問い合わせください。なお、アナログ放送の2chでも引き続き視聴できます。

募　集

平成22年度学習グループ募集

家庭教育（子育て）、青少年・障害者・外国人教育、人権などの学習グループの活動を支援します。
期５月～平成23年３月　対市内在住、在学、在勤の方が５人以上在籍し、社会教育に関するテーマについて市内で継続的に学習しているグループ※年１回以上公開講座を実施すること　内公開講座実施の際の講師・手話通訳者謝礼助成及び市報掲載、学習会の際の保育者謝礼助成　定一般／８グループ、保育付／４グループ（多数抽選）　申問募集要項を確認のうえ、申請書（教育会館１階社会教育課で配布、または市のホームページから印刷可）に必要事項を記入し、４月22日㈭までに社会教育課☎481－7488へ持参

男女共同参画推進センター運営委員会の市民委員募集

学識経験者や利用団体の代表委員と共にセンター事業の運営などを検討します。
任期／２年間（平成22年４月～24年３月、年間３～４回程度開催）　対市内在住、在勤、在学の方　定３人以内（選考）
申問郵送・Eメール・FAXで住所、氏名、年齢、電話番号、市民活動の経験を明記し、課題論文「あなたの考える男女共同参画」（1000字以内）を添えて、４月23日㊎（必着）までに〒182－0022国領町２－５－15市民プラザあくろす３階男女共同参画推進課☎443－1213・FAX443－1212・Edanjyo@w2.city.chofu.tokyo.jpへ

調布市国際交流協会嘱託職員募集

職種／事務及び事業の企画運営
採用日／７月１日㈭
受験資格／国際交流や地域の国際化推進に関心のある方。ワード・エクセルの基本操作ができる方
募集人員／１人　**試験**／面接
申自筆記入の履歴書及び作文を４月24日㈯午後５時までに文化会館たづくり９階調布市国際交流協会☎441－6195へ持参※詳細は調布市国際交流協会ホームページをご覧ください

（生涯学習交流推進課）

イベント・講座・講習会

調布市普通救命講習会

基本的な応急手当やAEDの使い方を学びます。救命技能認定証（東京消防庁消防総監発行）が後日送付されます。
程５月29日㈯・30日㈰　時午前９時～午後１時　所健康活動ひろば健康活動室Ａ・Ｂ　対市内在住、在勤の市民（中学生以下を除く）　講東京救急協会・調布消防署職員　定各日40人（多数抽選）
費1400円（テキスト代）
申はがきに「普通救命講習申込」、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号、受講希望日を明記し、４月30日㊎（必着）までに〒182－0026小島町２－33－１文化会館たづくり西館保健センター４階健康推進課☎441－6100へ

平成22年度 ジュニア・シニアリーダー講習会

①ジュニアリーダー講習会（中学生対象）
学校を越えた仲間と一緒に、ゲームやキャンプを通して、楽しみながらたくさんの遊びやリーダーシップを身につけます。
開講式／４月25日㈰午前９時～
②シニアリーダー講習会（高校生対象）
地域活動や子ども会で活躍できる人(リーダー)を養成するため、ゲームやスポーツを通して、レクリエーション活動の企画・指導方法を楽しみながら学習します。
開講式／４月11日㈰午前９時～
①②共に
期平成23年３月まで（月１回程度。主に日曜日）　所教育会館３階301研修室
費無料※実費負担あり
申申込書（市内中・高等学校、社会教育課（教育会館１階）、公民館、児童館などで配布、または市のホームページから印刷可）に必要事項を記入し、開講式または参加可能な最初の講習会に持参
運営／調布市レクリエーション研究会
問社会教育課☎481－7490・FAX481－7739
Esyakaiky@w2.city.chofu.tokyo.jp

平成22年度「遊ing（ゆーいんぐ）」

市内小・中学校の特別支援学級に在籍する児童・生徒を対象にした、学校や学年を越えた仲間たちとのグループ活動です。
期月１回土曜日（４・８月を除く）
定30人（多数抽選）
費実費負担あり
他お手伝いいただけるボランティアも募集します。詳細はお問い合わせください
申問はがきに住所、氏名（ふりがな）、年齢、性別、電話番号、学校名・学年、保護者のメールアドレス（パソコン・携帯電話どちらでも可）を明記し、４月16日㊎（必着）までに〒182－0026小島町２－36－１教育会館１階社会教育課☎481－7490へ

生涯学習サークル体験事業

Ⓐセンチュリーフレンズ会（全３回）
程①４月13日㈫②20日㈫③27日㈫
時午前９時50分～正午　所下布田ふれあいの家　内社交ダンス※パーティダンスを目標に基本ステップを練習
費400円（資料代ほか）
持運動できる服装（ジーパン、タイトスカートは不可）、革靴
Ⓑ深大寺走友会（全４回）

程①４月18日㈰②25日㈰③５月９日㈰④16日㈰
※雨天中止（小雨決行）
時午前７時～９時
集野川の中島橋（市立第七中学校横）
内ゆっくりジョギング　費無料
持走ることができる服装と靴
他全日程参加でなくても可
Ⓒレディース・フラ（全２回）
程①４月21日㈬②５月19日㈬　時午後７時～９時　所市民プラザあくろす３階和室　内楽しく生きがい探し。男性も歓迎
費無料　持動きやすい服装、タオル
Ⓐ～Ⓒ共に定申込み順10人※初めての方優先　**運営**／生涯学習各サークル
申問４月６日㈫から生涯学習情報コーナー☎441－6155へ

（生涯学習交流推進課）

調布市文化協会主催／実技講座

Ⓐデジカメ＆ビデオ初級講座（全２回）
程①４月13日㈫②14日㈬　講黒澤　眞氏（調布映像協会会員）　定40人（多数抽選）　持お持ちのデジタルカメラまたはビデオカメラ及び取扱説明書
運営／調布映像協会　申問黒澤☎・FAX03－3309－3247・Eads29173@nifty.com
Ⓑ初めての水彩画（全２回）
程①５月15日㈯②22日㈯　講遠藤徳雄氏（調布市美術協会会員）　定30人（多数抽選）　持水彩用具一式　**運営**／調布市美術協会　申問往復はがきに住所、氏名、電話番号を明記し、４月30日㊎（必着）までに〒183－0011府中市白糸台６－17－10遠藤徳雄☎042－336－8071へ
ⒶⒷ共に時午後１時30分～４時　所文化会館たづくり10階1001学習室　費無料

（文化振興課）

JAマインズ女性部文化祭サークル活動展示会（一般公開）

日４月12日㈪午後１時～５時、13日㈫午前９時～午後３時30分
所文化会館たづくり２階南ギャラリー
展示品／ハワイアンキルト、パッチワーク、ポーセリングアートほか　費無料
問JAマインズ農業協同組合本店地域振興部指導課・蔵見☎486－1546（農政課）

ご利用ください 生涯学習情報コーナー

生涯学習は、教養や知識・技術などを身につけるとともに、学習を通して人との新たな出会いもあります。また、その成果を地域に還元することも期待されています。
生涯学習情報コーナーでは、何かを学習したい方や出会いの場をお探しの方へ情報を提供しながらご相談に応じています。

資料コーナー

相談カウンター

みんなの広場

情報の提供　**学習情報**／市などの公的機関が催す講座・教室や国公私立大学の公開講座、民間のカルチャー教室などの情報
施設情報／学習や集会に使える市内の公共施設などの情報
団体・サークル情報／市内で活動している文化・学習・趣味・スポーツ・ボランティアなどの団体・サークル情報
人材情報／学習活動、講座・講演会などの講師・指導者の情報
※生涯学習情報提供システム「さがす見つかるシステム」(http://gakusyu.chofu-city.jp/）もぜひご活用ください（市のホームページとリンクしています）
学習などの相談　**学習相談**／新たに学習をしたい方
学習会相談／学習会（グループ活動）を新しく開きたい方
サークルの交流の場／会員募集、情報交換の場としてご利用ください　**相談場所**／生涯学習情報コーナー（文化会館たづくり11階）
※電話・メール（johokona@w2.city.chofu.tokyo.jp）でのご相談も可能です　時午前９時～午後５時（資料などの閲覧は、午後９時30分まで）　**休み**／文化会館たづくりの休館日及び年末年始（12月29日～１月３日）
みんなの広場　文化会館たづくり11階みんなの広場は、グループでの打ち合わせなどで利用できるテーブルや、展示で利用できる壁面を無料で貸し出しています。日常の活動や成果の発表の場としてご活用ください。

問合せ／生涯学習情報コーナー☎441－6155

（生涯学習交流推進課）

子ども家庭支援センターすこやか

〒182-0022　国領町3－1－38 ココスクエア2階
☎481－7733（午前9時～午後5時）
HP　http://www.jigyodan-chofu.com/sukoyaka/

ファミリー・サポート・センター説明会

保育園や学童クラブへの送迎、その後の保育など様々な援助に対して、謝礼として１時間当たり700円（土・日曜日、祝・休日、夜間は900円）が依頼会員から支払われます。会員登録には、説明会への出席が必要です。
【説明会】
程４月11日㈰、５月12日㈬
時午前10時30分～正午
所すこやか会議室　定申込み順30人
保１歳以上７人（要予約）　申問ファミリー・サポート・センター☎481－7730

サンデーコロパン

赤ちゃんと遊んだり、ママ・パパ同士でおしゃべりを楽しむ「コロコロパンダ」の日曜版です。
日４月25日㈰午前10時～11時（受付９時45分～）　所すこやかからっこルーム
対平成21年４月１日～平成22年１月25日生まれの市内在住のお子さんと保護者
定申込み順30組　持名前と誕生日の入ったよだれかけ、母子健康手帳、バスタオル　申４月６日㈫午前９時から電話または直接すこやかへ

男女共同参画推進センター

〒182-0022　国領町2-5-15 市民プラザあくろす3階
☎443－1213・FAX443－1212
Eメール　danjyo@w2.city.chofu.tokyo.jp

初心者のための男性料理教室「基本の“き”～一人でもおいしいお昼ごはん」（全6回）

包丁の持ち方から学びます。ホカホカご飯に湯気のたつみそ汁、香ばしい焼き魚…自分の手で作ってみませんか。
程①４月28日㈬②５月12日㈬③26日㈬④６月９日㈬⑤23日㈬⑥７月７日㈬
時午前10時～午後１時　所市民プラザあくろす３階調理室　対市内在住、在勤の男性（料理初心者）
講野田麗子氏（料理研究家）
定申込み順12人　費3000円（材料費）　持エプロン、三角きん、手拭タオル
申問４月６日㈫から電話で男女共同参画推進センターへ

野田麗子氏

産業振興センター

〒182-0022　国領町2-5-15 市民プラザあくろす3階
☎443－1217 Eメール　mail@chofu-industry.jp
FAX443－1218 HP　http://www.chofu-industry.jp/

融資相談会（予約制）

５月から、毎月第一木曜日に創業資金も含めた事業資金についての相談をお受けします。
日５月６日㈭午前10時30分～午後４時（午前11時30分～午後１時を除く）※１人１時間　**相談員**／日本政策金融公庫三鷹支店の専門担当者　費無料

せんがわ劇場

〒182-0002　仙川町1-21-5 ☎03－3300－0611
HP　http://www.sengawa-gekijo.jp/

サンデー・マティネ・コンサート～午後への前奏曲～Volume45

日４月25日㈰午前11時～（10時30分開場）
内春のスタートコンサート～童謡・唱歌メドレー、すみれ（モーツァルト）ほか
演新藤（しんどう）昌子（ソプラノ）、服部尚子（なおこ）（ピアノ伴奏）　費無料
他未就学児の入場可。当日先着順。来場者多数の場合、入場制限あり

音楽招待公演

	4月28日㈬	29日㈷
開演	午後7時～（6時30分開場）	午後2時30分～（2時開場）
内容	テューバコンサート	ギターデュオ・ピアノ・弦楽器・マリンバによるアンサンブルコンサート
演奏	スティーヴ・ロッセほか	リベルタッド（「いちむじん」ほか）

他未就学児の入場不可
【4月28日（第1夜）】
費**（前売・当日共）**一般2500円、市民2000円、高校生以下1500円（全席自由）
主仙川金管合奏団
【4月29日（第2夜）】
費一般3000円、市民2000円（当日料金は500円増。全席自由）　主リベルタッド

演劇招待公演 劇団黒テント「パビリオン」

期５月22日㈯～30日㈰　内「家族」「愛」「自己」の破滅、そして「戦争」がもたらす世界の中にある「希望」を模索し表現した作品　**作**／ミレナ・マルコヴィッチ
演出／ジョルジェ・マリアノヴィッチ
費**（前売・当日共）**一般3500円、市民2500円、学生2500円（全席自由）

公演日程 5月	22日(土)	23日(日)	24日(月)	25日(火)	26日(水)	27日(木)	28日(金)	29日(土)	30日(日)
午後3時～	○	○			○			○	○
午後7時30分～		○	○	○	○	○	○	○	

※音楽・演劇招待公演共に、入場券は劇場窓口で販売、電話予約も可（午前9時～午後7時）。市民割引は市内在住・在勤・在学の方が対象。購入時に証明書提示（電話予約の場合は当日受付で提示）

健康

健康推進課 〒182－0026小島町2－33－1 文化会館たづくり西館保健センター4階 ☎441－6100

●6月の乳がん検診

実施場所	対象	日程	定員
東京都がん検診センター（府中駅からバス）	昭和46年3月31日以前に生まれた女性	6月 2日㈬ 10日㈭ 15日㈫	各日申込み順13人
㈶東京都予防医学協会（都営地下鉄・JR・東京メトロ市ケ谷駅から徒歩5分）	50歳以上の女性	6月 7日㈪～25日㈮（土・日曜日を除く）	申込み順30人

内問診・視触診・マンモグラフィー
費1500円（検査時に持参）
注意事項／次の方は受診不可①平成21年4月以降の市のマンモグラフィー検査受診者②乳腺科治療中または経過観察中③生理直前、生理中④妊娠中（可能性あり含む）⑤授乳中⑥心臓ペースメーカー、豊胸手術など乳房内に人工物がある方
申4月6日㈫午前9時から電話で健康推進課☎441－6082へ※受診可能な方には後日、必要書類を郵送

●もうすぐママ・パパ教室（全4回）

所保健センター2・3階、子ども家庭支援センターすこやか
対初めて出産を迎える妊娠16～27週の方（就労中の方は妊娠31週まで）
内体験学習ほか 定申込み順40人
申電話で健康推進課☎441－6081へ

●5月のお子さんの歯科健診

健診名	対象	日時	定員
2歳児	平成20年4～5月生まれ	5月14日㈮午前 28日㈮午前	各日申込み順50人
2歳6か月児	平成19年10～11月生まれ	5月 7日㈮午前 19日㈬午前	
3歳6か月児	平成18年10～11月生まれ	5月12日㈬午後 26日㈬午後	各日申込み順40人
4歳児	平成18年4～5月生まれ		

所保健センター2階 申4月7日㈬午前9時から電話で健康推進課☎441－6081へ

●わくわく育児教室「祝・赤ちゃん卒業」編

日4月20日㈫午前9時30分～11時
所保健センター2階 対平成21年4～6月生まれの乳児と保護者 内子どもの発育・生活リズム・食事・はみがきなど
定申込み順30組 申4月7日㈬午前9時から電話で健康推進課☎441－6081へ

●8020（ハチマルニイマル）表彰のための無料診査

長い間歯を大切に使い、多くの歯を残している方を「8020健康賞」として表彰するための候補を選びます。
期4月30日㈮まで 所調布市歯科医師会加入の歯科医院 対80歳以上で、20本以上歯のある方 費無料

【表彰式】
程6月5日㈯
所文化会館たづくりむらさきホール
問調布市歯科医師会☎485－4892 健康推進課☎441－6100

新型インフルエンザ予防接種助成金
～申請期限は4月30日㈮です～

市民税非課税世帯（世帯全員市民税非課税）、生活保護受給世帯、中国残留邦人等支援給付受給世帯のいずれかに属し、3月までに接種を受けた方は、接種費用（全額）の助成を受けることができます。**申請期限は、4月30日㈮ですのでお早めに申請してください。**
※4月1日以降の接種は助成金交付の対象となりませんのでご注意ください
申込み・問合せ／健康推進課☎441－6100

食育コラム メタボにならない生活を

メタボリックシンドローム（メタボ）とは、お腹周りに脂肪がつく内臓脂肪型肥満に加えて、高血糖、高血圧、脂質異常のうち、いずれか2つ以上をあわせもった状態のことをいいます。そのまま放っておくと血管が破れたりつまったりして、心筋梗塞や脳梗塞などの病気になるリスクが高まります。
皮下脂肪に比べ内臓脂肪は代謝が活発なため、つきやすい反面落ちやすいのが特徴です。毎日の生活の中で「運動」と「食事」で上手にエネルギーコントロールすることでメタボの予防・改善が期待できます。
スポーツジムに通ったり、ジョギングなど特別に「運動」する時間をとれなくても、こまめに掃除をしたり階段を使うなど、家事や通勤の時間を利用することで消費エネルギーを上げられます。また、バランスのとれた適切な量の「食事」を心掛け、腹八分目にするなど、摂取エネルギーを抑えましょう。
新年度のスタートに合わせ、「できること」「小さいこと」から始めてみてはいかがでしょうか。自分の健康や生活を振り返り、健康づくりに励みましょう。

スポーツ

スポーツ振興課 〒182－8511 市役所8階 ☎481－7498

●調和小プール

学校が授業などで使用しない時に、温水プールを開放しています。メインプール（25m×5コース）と幼児用プールがあります。
休館日／4月12日㈪・26日㈪
開館時間／午前9時～午後8時30分
使用時間／入場から2時間30分
費大人400円、小・中学生150円、市内在住の65歳以上200円 持水泳帽子

●調和小水泳プログラム

教室名	日程	時間
水中運動教室（水曜日）	4月14日・21日・28日 5月12日・19日 6月 2日	午後 6時～ 7時
成人中級水泳教室（金曜日）	4月16日・23日・30日 5月 7日・14日・21日 6月 4日・11日	午前10時～11時
成人初心初級水泳教室（金曜日）		午前11時～正午

対市内在住、在勤、在学の15歳以上（中学生を除く）
定各教室当日先着22人
費1回400円（施設使用料）

体育協会 〒182－0011 ☎481－6221 深大寺北町2－1－65総合体育館内 ホームページ：http://www.chofucity-sports.or.jp/

市報ちょうふ3月20日号掲載 総合体育館プログラム「水中ウォーキング」の時間が変わりました
程4月12日㈪・26日㈪
時変更前／午前9時20分～50分
変更後／午前9時10分～40分

●太極拳無料講習会

日5月5日㈷午後1時～2時45分
所総合体育館 対高校生以上
内太極拳と形意拳入門
講調布市武術太極拳連盟指導員
定50人（多数抽選） 費無料
持運動できる服装、室内用シューズ
申問往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、4月20日㈫（必着）までに体育協会へ

●調布市グラウンドゴルフ協会会員募集「市民グラウンドゴルフ普及講習会」

日5月11日㈫午前9時～正午※雨天時は5月18日㈫に順延
所アミノバイタルフィールド（味の素スタジアム横）※18日㈫の場合は調布基地跡地運動広場
対市内在住、在勤、在学の方 費無料
申はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、用具の有無を明記し、4月27日㈫（必着）までに〒182－0017深大寺元町1－25－4山本喜生へ 問体育協会

●調布市サッカー協会女子部「調布FCステラ」女子サッカー体験教室（初心者歓迎）

日4月11日㈰午後2時～4時（受付1時30分～）
※雨天中止
所市立石原小学校校庭
対小・中学生女子
費無料
申当日直接会場へ 問体育協会

●初心者弓道教室（全6回）

程①5月10日㈪②11日㈫③12日㈬④17日㈪⑤18日㈫⑥19日㈬
時午後6時30分～8時30分
所市立調布中学校弓道場
対市内在住、在勤、在学の15歳以上
定15人（多数抽選）
費3000円（初回持参）
持白足袋または靴下
申問往復はがきに教室名、住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号を明記し、4月19日㈪（必着）までに体育協会へ

●初心者水泳講習会（全6回）

程①5月19日㈬②26日㈬③6月2日㈬④9日㈬⑤16日㈬⑥23日㈬
時午前10時～正午
所総合体育館
対市内在住、在勤、在学の15歳以上（中学生を除く）
講調布市水泳連盟指導員
定30人（多数抽選） 費3000円（初回持参）
申問往復はがきに教室名、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記し、4月26日㈪（必着）までに体育協会へ

●チアリーディングチーム「ウィンディーズ」年間会員募集

程金曜日（月3・4回実施）
時午後7時30分～8時30分
所健康活動ひろば（布田5－46－1）
対中学生・高校生（経験不問）
講榎本さおり氏（XリーグIBM Big Blueチアーリーダー）
定申込み順30人
費4000円（月会費）
持運動できる服装、室内用シューズ
申電話で体育協会へ

相互友好協力協定締結大学の市民対象の事業紹介55（生涯学習交流推進課）

電気通信大学〈平成15年5月20日締結〉
①子供サイエンス
日4月17日㈯午前10時～午後4時
対小学生 申当日直接会場へ
②いっしょに直そうおもちゃの病院
日4月17日㈯午後1時～3時
※要申込み、救急来院可
③子ども工作教室「万華鏡の製作」
日4月24日㈯午後1時～4時
対小学生 定申込み順20人
①～③共に所電気通信大学創立80周年記念会館 申問電気通信大学研究協力課☎443－5880

明治大学〈平成16年2月17日締結〉
◎明治大学リバティアカデミービジネスオープン講座
「時代の証言者 ブライダル 桂(かつら) 由美(ゆみ)」～読売新聞記者による公開インタビュー～
日5月14日㈮午後7時～8時30分
所明治大学駿河台校舎アカデミーコモン2階ビクトリーフロア暁の鐘（JR御茶ノ水駅徒歩3分） 講桂由美氏（ブライダルファッションデザイナー）
定申込み順200人 費無料 申問リバティアカデミー事務局☎03－3296－4423
HPhttp://academy.meiji.jp/

桐朋学園〈平成16年7月22日締結〉
◎桐朋学園大学音楽学部
①大学卒業演奏会
日4月21日㈬午後5時30分開演
②高校卒業演奏会
日4月25日㈰午後3時30分開演
①②共に所紀尾井ホール（千代田区紀尾井町6－5） 費1500円（全席自由）
他チケットは桐朋学園大学音楽学部内ヤマハ売店で販売 問桐朋学園大学音楽学部演奏課☎03－3307－4158
HPhttp://www.tohomusic.ac.jp/

白百合女子大学〈平成18年3月28日締結〉
◎キリスト教的視点に基づく講座 "創造への道"
①遠藤周作によって描かれた わたしが・棄てた・「女」にとっての福音とは
日4月10日㈯午後2時～3時30分
講星野正道（白百合女子大学教授、司祭）
②共にいる神（インマヌエル）の福音 ～マタイ福音書の核心と現代～
日5月15日㈯午後2時～3時30分
講田畑邦治（白百合女子大学教授）
①②共に所白百合女子大学2号館
費1000円 問白百合女子大学資格課程課☎03－3326－5762 HPhttp://www.shirayuri.ac.jp/shogai/index.html

東京外国語大学〈平成18年11月2日締結〉
◎2010年度TUFSオープンアカデミー
4月開講の一般向けの語学を中心としたアカデミー講座（前期）の受講生を募集しています。
程4月9日㈮～ 所府中キャンパス、本郷サテライト（文京区）
開講予定講座／語学講座（38講座。各講座全12回）
※申込み順。定員になり次第締め切ります
問東京外国語大学総務企画課☎042－330－5150・HPhttp://www.tufs.ac.jp/common/open-academy/

◎豊饒(ほうじょう)なる埃及(エジプト)絵画展
19世紀エジプトの風俗と習慣を描いた石版画を、デジタル修復版で公開しています。
程5月28日㈮まで（5月22日㈯、23日㈰を除く土・日曜日、祝日休み） 時午前10時30分～午後5時 所東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所1階資料展示室 費無料 問東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所☎042－330－5600・HPhttp://www.aa.tufs.ac.jp/egypt/・Eegypt_exhib@tufs.ac.jp

東京慈恵会医科大学〈平成20年11月28日締結〉
◎第39回東京慈恵会医科大学第三病院公開健康セミナー
「救急医療機関への上手なかかり方」
日4月17日㈯午後2時～3時30分
所慈恵第三看護専門学校6階大教室
講河野修三（救急部診療部長） 定当日先着200人 費無料 問東京慈恵会医科大学第三病院☎03－3480－1151（代表）

凡例
日⇨日時 程⇨日程 期⇨期間 時⇨時間 所⇨会場・場所 集⇨集合場所 種⇨種目 対⇨対象 内⇨内容 講⇨講師 演⇨出演・演奏 定⇨定員
費⇨費用 保⇨保育 持⇨持ち物 締⇨締切り 申⇨申込み 他⇨その他 主⇨主催 共⇨共催 後⇨後援 問⇨問合せ HP⇨ホームページ E⇨Eメール

郷土博物館

〒182－0026 小島町3－26－2
☎481－7656 FAX481－7655

入館料／無料
休館日／月曜日(祝日の場合は翌日)

●常設展示「調布の歴史」

原始・古代から近・現代までの調布の歩みを紹介しています。

展示資料／市内の遺跡から出土した土器や石器、江戸時代の村絵図や古文書(こもんじょ)、太平洋戦争の資料、昭和30年代の家庭用品ほか　時午前9時～午後4時

●郷土学習展

「60年代・変貌(ぼう)する生活スタイル」

1960年代は、家庭電化製品や自動車が急速に普及しはじめ、街の風景も、人々の生活スタイルも大きく変わりました。懐かしい生活用品やまちの写真で、当時の暮らしを振り返ってみませんか。

展示資料／スクーター、電気洗濯機、電気冷蔵庫、喫茶店のマッチ、蓄音機、週刊誌、ブロマイドほか

期6月27日㈰まで

●歴史散歩参加者募集

千葉県佐倉市の国立歴史民俗博物館をバスで訪ね、3月16日にオープンした総合展示「現代」をご覧いただきます。展示の内容は、「満州事変」から敗戦までの戦争の時代、1945年から7年間にわたる占領の時代、高度成長の時代です。

日4月15日㈭午前8時30分～午後5時　集午前8時20分・市役所1階駐車場西側　定申込み順38人　費380円（入館料・保険代）　申4月6日㈫から電話で博物館へ　他昼食実費（弁当持参または館内のレストラン利用）

武者小路実篤記念館

〒182－0003 若葉町1－8－30
☎03－3326－0648 FAX03－3326－1330
HP http://www.mushakoji.org/

入館料／大人200円、小・中学生100円、市内在住の65歳以上無料
休館日／月曜日（祝日の場合は翌日）

●「版画展～愛蔵品と装幀(てい)など～」

展示作品／ゴヤ「Chiton（カプリチョスのうち）」（エッチング　1797～99年）、ルオー「アマゾン（「サーカス」より）」（エッチング　1930年）、岸田劉生(りゅうせい)　武者小路実篤著「友情」見返し（木版画　1921年）、関野準一郎「小説家志賀直哉」（木版画　1967年ごろ）ほか

関野準一郎
「小説家武者小路実篤」
（木版画 1971年ごろ）

期4月18日㈰まで

※市内在住、在学の小・中学生は、土曜日フリーパス（無料パス）が使えます

●展示替えのため展示室を休室します

期4月20日㈫～23日㈮※閲覧室、実篤公園は通常通り利用できます

※次回「白樺派と漱石『白樺』創刊100年」期4月24日㈯～5月30日㈰

●閲覧室休室日

程4月8日㈭・15日㈭

●旧実篤邸内部公開日

日土・日曜日、祝休日の午前11時～午後3時※雨天中止

※平日は窓越しに邸内を見学できます

●武者小路実篤記念館・春の行事

①文学コンサート in 実篤記念館

日4月10日㈯午後1時～2時　講関田英二氏（桐朋学園大学教授）　演桐朋学園大学音楽学部学生　他定員はありませんが、いす席は約50席です　申当日直接会場へ

②ボランティア・ガイドツアー

程4月18日㈰午後2時～（1時間程度）※荒天中止　集午後1時55分・実篤公園入口広場

①②共に

費入館料のみ　申当日直接会場へ

●初夏の実篤公園自然観察会

昨年の様子

実篤公園には、今では少なくなった武蔵野の雑木林の面影が色濃く残っています。武蔵野の雑木林の特性と歴史を学び、身近な自然の魅力を見直します。

日5月8日㈯午前10時～午後3時　所実篤公園と周辺緑地　講冨田　広氏（自然観察指導者）　定20人（多数抽選。締切後、定員に余裕がある場合は電話で受付）　費525円（資料代含む）　他野外を5時間歩きます。体力や体調をよく考慮してお申込みください　申往復はがきに行事名、応募者全員（2人まで）の住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、4月24日㈯（必着）までに武者小路実篤記念館へ

図書館

中央図書館 〒182－0026小島町2－33－1
文化会館たづくり4・5・6階
☎441－6181 FAX441－6183
HP http://www.lib.city.chofu.tokyo.jp/
i http://www.lib.city.chofu.tokyo.jp/i/

●分館の開館時間変更

4月から9月までの水・金曜日は、午後6時まで開館します。

●「名誉市民・水木しげるコーナー」を設置しました

中央図書館の5階地域資料コーナーの中に、漫画家の水木しげるさんの著作や資料を集めた常設のコーナーを設置しました。水木さんの絵を使用した調布市関連グッズや新聞、市報の記事などもおいてあります。

●絵本リスト「このほんよんで！第2版」を発行しました

図書館がおすすめする絵本のリスト「このほんよんで！」の第1版と追録版を合わせた内容で、404冊の本を紹介しています。各図書館で有料頒布しています。

頒布価格／500円※貸出用あり

●図書館紹介　染地分館

染地地域福祉センターと併設した分館です。

バス停留所「染地公園」から約2分、都営住宅8号棟の1階にあります。

本との出会いのきっかけになるよう、タイムリーなものや身近なことがら、地域を知ることなどに役立つ情報など、様々なテーマで展示を行っています。

●小学生読書会　会員募集

子どもたちに、本との出会いの場を提供するための集まりです。今年度は「育てるはなし」や「伝統ってなんだろう」などのテーマを取り上げる予定です。

程5月から毎月第1日曜日（8月は休み）　時午前10時～11時30分　所文化会館たづくり内会議室　対市内在住、在学の小学4～6年生　内本の紹介、読み聞かせ、ゲーム、工作など　定申込み順50人　申直接中央図書館及び分館へ

●子どもの本を読む会　会員募集

毎月、児童文学の古典や新刊、ファンタジーやノンフィクションなどから1作品取り上げ、感想や意見を交換し、作品を読み進めていきます。新刊書の案内など情報交換もしています。

程5月から毎月第3火曜日（休館日の場合は日程変更あり。8月・12月は休み）　時午前10時～11時45分　所文化会館たづくり内会議室　対市内在住、在勤、在学で、子どもの本に関心のある大人　定申込み順20人　申直接または電話で中央図書館へ

●「1年生にすすめる本」のリストを配布しています

小学1年生におすすめの本を掲載したリストを配布しています。市立小学校の新1年生には各学校から配布します。図書館では併せて展示も行っています。

共催事業

❶文学散歩

「芭蕉『奥の細道』旅立ちの地を訪ねる」

千住大橋、芭蕉の句碑巡り、小塚原刑場跡、回向院、円通寺、樋口一葉記念館を訪ねます。事前に会費を添えてお申し込みください。

日4月16日㈮午後1時～4時　集JR南千住駅改札前（午後1時厳守）　定申込順15人　費900円（講師料、入場料）

❷サークル会員募集と発足記念公開講座

★俳句入門講座（初心者向け）

日4月12日㈪午後2時～4時
所文化会館たづくり10階1002学習室
講角谷(かくたに)昌子氏（俳人協会幹事、日本文芸家協会会員、俳句結社「未来図」同人）

★太宰治一手紙でたどる作品と生涯

日4月16日㈮午後2時～4時
所文化会館たづくり10階1002学習室
講東郷克美氏（早稲田大学名誉教授）

★ロシア文学縦断

日4月17日㈯午後2時～4時
所文化会館たづくり10階1001学習室
講沼野恭子氏（東京外国語大学教授）ほか

★法話と写経の会

日4月20日㈫午後2時～4時
所文化会館たづくり9階研修室
講張堂興昭(ちょうどうこうしょう)氏（大正大学講師）
持小筆、硯(すずり)、墨、文鎮、下敷き

★万葉集と女帝の時代

平城京遷都1300年に因(ちな)み、天皇が負っていた政治的課題が、どのように表現されているかを考察します。

日4月27日㈫午後1時30分～3時10分
所教育会館2階201会議室
講新谷(しんたに)正雄氏（元跡見(あとみ)学園女子大学講師）

各講座共に定当日先着45人

❶❷共に問中央図書館読書推進室、アカデミー愛とぴあ（文化会館たづくり10階）☎441－6328（午前9時～午後5時）

安全・安心なまちづくり

総合防災安全課☎481－7547

ご自宅・事業所の耐震対策にご協力ください

大地震が発生した場合の死因や負傷原因の多くは、家屋の倒壊や家具の転倒によるものです。地震による被害を減らす近道は、一人でも多くの方が、家屋の耐震化や家具の転倒防止を行うことです。自らの命は自らで守るという意識をもって、地震対策を進めましょう。

○建物の耐震化について

お住まいの耐震化を進めるためには、まず耐震診断を受けて、耐震性を把握する必要があります。目安として、昭和56年（1981年）以前に建築された建物にお住まいの方は、診断を受けることをお勧めします。診断結果に基づき、必要であれば耐震補強などを行ってください。

○家具類の転倒防止について

建物内の家具類は固定されていますか。建物が無事でも、家具類が倒れて下敷きになったり、割れたガラスでけがをしてしまいます。また、室内が散乱状態のため、火災から逃げ遅れてしまうなど、様々な被害を受けることになります。寝室の本棚やタンス類、台所の食器棚など、自宅を再度確認し、L字型金具やつっぱり棒、ストッパーなどの転倒防止器具で固定してください。

○家具転倒防止器具を無料で支給します

受付期間・申請方法などの詳細は、今後、市報ちょうふ、市のホームページでお知らせしていきます。

公民館情報（月曜日休館）
申込み／原則、電話または来館で

●平成22年度成人・高齢者学級開設（募集）

【成人学級】 市民の自主的な企画・運営と相互学習による活動を援助します。開設を承認した学級には予算の範囲内で会場・保育などを助成します。

【高齢者学級】 高齢者の自主的な学習活動と高齢者同士の仲間づくりを援助します。開設を承認した学級には予算の範囲内で会場などを助成します。

両学級共に

対市内在住、在勤の方10人以上のグループ（高齢者学級はおおむね60歳以上）

要件／①５月から平成23年３月まで10回（20時間）以上の学習を行うこと②学習テーマが社会生活に関することや教養を高めるものであること③１年間の学習計画が立てられていること④政治・宗教活動及び営利を目的としないこと

申問申請書（各公民館で配布）に必要事項を記入し、４月22日㈭までに開設を希望する公民館へ持参

▷東部・北部公民館：右記参照

▷西部公民館：〒182－0035上石原３－21－６・☎484－2531

●公民館の印刷機の利用

サークル活動など市民の自主的な団体活動に必要な資料作成などに、公民館備え付けの印刷機を利用できます。ただし、利用できる方は印刷講習会の修了者に限りますので、印刷機操作講習を受けてください。なお、個人利用や営利目的などでの利用はできません。印刷機の利用料は無料ですが、原紙代は１製版につき100円です。用紙は各自お持ちください。はがきサイズからＡ３サイズまで印刷可能です。裁断機、紙折り機も利用できます。

【印刷機操作講習会】

各公民館の印刷機を利用する場合は、講習修了証が必要です。利用を希望する団体は、印刷したい原稿を持参して、講習を受けてください。

★西部公民館　☎484－2531

日４月24日㈯午前10時～正午

定申込み順15人

★北部公民館　☎488－2698

日５月８日㈯午後１時30分～３時30分

定申込み順15人

※東部公民館の申込み受付は終了しました

両館共に

費無料　申４月７日㈬午前９時から電話または窓口で受付

東部公民館
〒182－0003 若葉町1－29－21
☎03－3309－4505　℻03－3305－3456

●「桜のある風景」写真展

市民の皆さんが撮影した「桜」「桜のある風景」をテーマにした写真の展示です。

期４月18日㈰まで

時午前９時～午後９時30分

所東部公民館回廊スペース

北部公民館
〒182－0014 柴崎2－5－18
☎488－2698　℻488－2787

●健康講座Ⅰ「みんなで楽しく歩いてシェイプアップ！」（全６回）

正しい歩き方やウォーキングをするための体作りを学び、実際に外に出てウォーキングをします。

程①５月11日㈫②18日㈫③25日㈫④６月１日㈫⑤８日㈫⑥15日㈫

時午前10時～正午

内①～③基礎体力を付ける運動、④～⑥ウォーキング

講高松光子氏（健康運動指導士）

定申込み順25人

保１歳６か月以上就学前まで８人（締切：４月17日㈯、オリエンテーション：27日㈫）

持動きやすい服装、タオル、バスタオル、飲み物

申４月７日㈬午前９時から受付

●親子自然観察会

「水源地ふれあいのみちを歩く」

日５月22日㈯午前７時～午後５時

所山梨県甲州市柳沢峠周辺

交通／市のバス

対小・中学生とその保護者（中学生のみの参加可）

講堀越弘司氏（水源林研究家）

定20人（多数抽選）　費無料

申往復はがきに参加者の住所、氏名、年齢(学年)、電話番号、緊急連絡先を明記し、４月26日㈪（必着）までに「親子自然観察会」係へ

市民の広場　催し＆会員募集

●掲載を希望される方は必ず掲載基準を読んでからお申し込みください。申込みが多い場合掲載できないことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、記事の内容などは直接問合せ先に連絡願います。（広報課）

催　し

■新春初級体験会（パーティー用社交ダンス） 日４月６日㈫・13日㈫・20日㈫・27日㈫午前10時～正午所下布田ふれあいの家問前田☎080－5386－2379費300円（教材費）※講師が全員と組む指導制

■気功サークル「健笑会（けんしょうかい）」体験教室 日４月７日㈬・14日㈬午後６時45分～８時45分所文化会館たづくり問平山☎484－1248費無料※会員募集中

■健康のための気功体験会 日４月８日㈭午後２時～４時所文化会館たづくり問中川☎489－6656費無料

■深大寺九条（きゅうじょう）の会例会「憲法を丸ごとのつながりで考える～平和・生存権など～」 日４月10日㈯午後１時30分～４時所深大寺地域福祉センター問松井☎483－7168費200円（資料代）

■社交ダンス無料講習会 日４月10日㈯・17日㈯午後６時30分～８時30分、４月11日㈰・18日㈰午後１時～３時所下石原地域福祉センター問荒木☎090－1886－3323費無料※初心者対象

■午後のティーサロン「“音の魔術師”ラフマニノフ愛の物語」「逢びき」ほか 日４月11日㈰午後１時30分～４時所文化会館たづくり問谷☎080－1038－2050費300円（資料・茶菓代）

■社交ダンス連盟「春のダンスパーティー」 日４月11日㈰午後６時～８時30分所文化会館たづくり問泉☎03－3300－6613費1000円（茶菓代）

■Win Tea社交ダンス フリータイム 日４月12日㈪・19日㈪、５月10日㈪・31日㈪午後１時～４時所文化会館たづくり問岩田☎090－1959－3680費500円(資料代)※ミキシング・トライアルあり

■楽健法体験会～心と体を踏みほぐす健康法～ 日４月13日㈫午後１時30分～３時30分所文化会館たづくり問増野（ましの）☎090－6701－1911費無料※予約優先

■第４回木版画作品展 日４月14日㈬～18日㈰午前10時～午後６時（初日正午～、最終日５時まで）所文化会館たづくり問下村（しもむら）☎489－0467費無料

■調布・狛江リウマチ友の会 日４月14日㈬（情報交換など）、５月12日㈬（総会）午後１時30分～３時30分所総合福祉センター問根本☎482－7273費無料

■松浦ほの「白寿 水墨画展」 日４月15日㈭～19日㈪午前10時～午後６時（初日正午～、最終日５時まで）所文化会館たづくり問峯☎090－2648－4827費無料※後援・水墨画「庵」会

■からだの中からリフレッシュ健康太極拳初心者体験講習会 日・所４月16日㈮午後１時10分～・文化会館たづくり、23日㈮午後１時10分～・総合福祉センター問濱口☎488－3568費1000円（資料代）

■「高齢を幸齢に」プロジェクト～自宅介護をどうやって支えたらよいかⅡ～ 日４月16日㈮午後１時30分～４時30分所市民プラザあくろす２階問野口☎499－9951費無料

■第24回おとなも楽しむおはなし会 日４月16日㈮午後７時30分～８時30分所市民プラザあくろす３階問谷口☎441－1918（午後８時～10時）費無料

■グリーフ(深い悲しみ)ケアーに参加しませんか 日４月17日㈯午後１時～４時所文化会館たづくり問松崎☎483－3543費無料※大切な人を亡くし辛（つら）い思いをしてませんか、同じ思いの方達の集まりです

■多摩川九条（きゅうじょう）の会例会「縄文から見た憲法」 日４月18日㈰午後１時30分～４時所多摩川児童館（京王多摩川駅北側高架下）問古川☎486－3512費200円（資料代）※講師・小島八良右衛門氏

■スペシャリストに聞く「遺言！自書と公正証書の違い」 日４月18日㈰午後２時～４時所文化会館たづくり問蓮井（はすい）☎090－3539－0225費500円（資料代）

■調布市民放送局 放送４周年展示 日４月19日㈪～25日㈰午前９時～午後９時30分所文化会館たづくり問大野☎090－5532－0486費無料

■木彫りの「メジロ」を作ろう！ 日４月20日㈫、５月11日㈫午後６時30分～８時30分所文化会館たづくり問渡邉☎489－0210費2000円（材料費）※申込みは４月15日㈭まで。講師・水上清一氏

■多摩川の四季～春～ 日４月25日㈰午前８時30分～所京王多摩川駅集合問小川☎03－5497－0286費300円（地図・保険代）※春の多摩川を歩きます。距離19kmと11km

■合気道初心者講習会（多摩川合気道会） 日４月28日㈬、５月５日㈷午後６時20分～（小学生）、７時20分～９時（大人）所多摩川児童館問北川☎090－6012－2916費無料※動きやすい服装でお越しください

■第24回わんぱく相撲調布場所 日５月16日㈰午前７時30分～午後４時所市役所前庭費無料問野崎☎090－2563－0631

会員募集

サークル名	活動日時	会場	入会金	会費	問合せ	備考
ニューボーンランゲージクラブ（やさしい英会話）	火・木曜日午前10時～11時30分	文化会館たづくり	ナシ	1回1000円	山崎☎090-2143-4296	4・5人募集。詳細はお問い合わせください
リトミック♪プラスαクラブ	月2回程度月曜日午前中	文化会館たづくり	ナシ	1回1000円	亀上☎080-1941-8736	英会話・ダンスなどもあります
調布グラウンド・ゴルフ同好会	毎週日・月・火・水・木曜日午前9時～11時	多摩川河川敷・大町大運動場・柴崎公園・菊野台第2仲よし広場	ナシ	月 300円	増田☎080-5386-8860	ご自身の都合のよい日に自由参加
調布ラージボール卓球同好会（調布ラージ）	毎週月曜日午後6時30分～9時	市立北ノ台小学校体育館	300円	月 400円	尾形☎090-5990-5514	月1回富岡コーチ指導あり。直径44ミリの卓球ボール使用。大人対象
調布写楽会（写真）	第3水曜日午後1時～4時	文化会館たづくり	ナシ	月1000円	村田☎488-2389	初心者歓迎
画塾「北杜（ほくと）会」	第1・2・4金曜日午後1時～4時	北部公民館美術室	ナシ	月3000円	安藤☎481-6012	油絵を主に、画材を問わず楽しむ。今から絵を描いてみたい方歓迎
ＪＴＣ（テニスクラブ）	毎週水曜日午後2時～6時	市民多摩川テニスコートほか	ナシ	月300円＋1回150円	長島☎080-6682-7061	経験者・1日体験者歓迎
ステップアップ（ソシアルダンス）	第1・3火曜日午後7時～9時	国領ふれあいの家	1000円	月3000円	高橋☎090-3903-0584	中級以上。A級現役プロが親切に指導。体験可
北部合気道同好会	毎週金曜日午後8時～8時50分（一般） 毎週水曜日午後7時～8時（子供）	市立八雲台小学校（一般） 市立神代中学校（子供）	1000円	月2000円（一般） 月1500円（子供）	白川☎480-0800	いつでも入会可能
神代囲碁クラブ	毎週水・土・日曜日、祝日午後1時～5時	金子地域福祉センター	1000円	月1000円	柴田☎485-3520	初心者・女性の方大歓迎

凡　例
日⇨日時　程⇨日程　期⇨期間　時⇨時間　所⇨会場・場所　集⇨集合場所　種⇨種目　対⇨対象　内⇨内容　講⇨講師　演⇨出演・演奏　定⇨定員
費⇨費用　保⇨保育　持⇨持ち物　締⇨締切り　申⇨申込み　他⇨その他　主⇨主催　共⇨共催　後⇨後援　問⇨問合せ　HP⇨ホームページ　E⇨Eメール

未来が変わる。日本が変える。チャレンジ25

チャレンジ25キャンペーンは地球温暖化防止のための国民運動です。
調布市はチャレンジ25キャンペーンに参加しています。

ちょうふ

CHOFU CITY NEWS

平成22(2010)年4月5日
No. 1370

市役所の代表電話 042-481-7111
電話の掛け間違いにご注意ください
調布市ホームページ
http://www.city.chofu.tokyo.jp/
■発　行:調布市
■所在地:〒182-8511 東京都調布市小島町2-35-1
■編　集:行政経営部広報課　毎月5日・20日発行

さらに住みよいまちにするために 皆さんご協力ください

問合せ／環境政策課 ☎481－7087

春の多摩川クリーン作戦を実施します

多摩川を「きれいな、親しまれる川」にすることを目的に、昭和54年春に始まった多摩川クリーン作戦は、多くの皆さんのご協力により春秋通算で60回目となります。

市では「調布市都市美化の推進に関する条例」を平成10年4月に施行し、多摩川の河川敷を「美化推進重点地区」に指定しています。

河川の環境を守り、美化を推進するため、ぜひ皆さんでご参加ください。

日4月11日(日)午前8時～9時（小雨決行）

所**団体参加**／多摩川河川敷の各拠点（のぼり旗で表示）

個人参加／京王相模原線鉄橋下の本部受付

他動きやすい服装でお越しください。なお、清掃用具は市で用意します（軍手はご持参ください）

野焼きは法律で禁止されています

焼却設備を使用せず、廃棄物を焼却すること（いわゆる野焼き）は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で禁止されています。

市には、野焼きに対する苦情が多く寄せられています。庭先のたき火など、小規模であっても生活環境への影響があり、悪臭や煙害で近隣住民から苦情がある場合は指導の対象となります。

ごみは地域の回収日にあわせ、ルールを守ってお出しください。

マナーアップ清掃参加者を募集しています

市では、ごみのポイ捨てや歩きたばこを防止し美化を進めるため、マナーの啓発活動をしています。現在、市内では調布駅、京王多摩川駅、仙川駅周辺でのマナーアップのPRのため、駅周辺にお住まいの方々とともに清掃活動を行っています。

皆でポイ捨てや歩きたばこのない、きれいなまちを目指しましょう。

所・日調布駅・偶数月第1木曜日午前9時～9時30分、京王多摩川駅・毎月第3月曜日午前9時～9時30分、仙川駅・毎月第3木曜日午前9時30分～10時

他参加希望者は事前に連絡願います

調布駅周辺での喫煙は決められた場所で

調布駅南口に「喫煙スポット」を2か所設置しています。どちらも、植栽を利用してエリアを区切っていますので、エリア内での喫煙をお願いします。また、「喫煙スポット」も気持ちよくご利用いただけるよう、きれいにご利用ください。

所調布駅南口バスロータリー最南端、調布駅南口エスカレーター裏（平成22年度の暫定設置）

「ポイ捨て」や「歩きたばこ」はルール違反です

市では、「調布市都市美化の推進に関する条例」により、吸殻やごみのポイ捨て、歩きたばこを禁止しています。

喫煙はルールを守って、周囲の方へ気配りを。歩きたばこは、煙で人に迷惑をかけるばかりでなく、すれ違いざまにたばこの先が触れてしまうと、相手にやけどを負わせてしまう危険があります。また、まちには、煙が苦手な幼い子どもやぜんそくの方、体の不自由な方もいます。

思いやりの心で、すべての人が安心して歩けるまちにしましょう。また、吸い殻やごみはご自身で持ち帰りましょう。

喫煙マナーの周知のためパトロール員が巡回し、直接喫煙者に声をおかけします

期4月6日(火)～12日(月)の平日午前7時30分～9時30分

所市内の駅を拠点に市街地を巡回

飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費を補助します

市では、不幸な猫を増やさないために、飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費補助事業を実施します。

対市内在住の方で1世帯3匹まで（飼い猫は対象外）

※申込み後、市が決定した日以降に行った手術費が対象

補助金額／不妊手術上限＝1匹1万円
　去勢手術上限＝1匹5000円

申往復はがきに住所、氏名、電話番号、申込みの猫の数（オス・メス）を明記し、4月21日(水)（消印有効）までに〒182－8511市役所環境政策課へ（多数抽選）

【公開抽選】

日4月26日(月)午前9時30分～

所市役所6階602会議室

※申込者へ直接結果を通知します

飼い犬の登録と狂犬病予防注射を

狂犬病予防法により、飼い犬は、生涯1回の登録と年1回の狂犬病予防注射が義務付けられています。市内9か所で会場を設け、狂犬病予防注射及び事務手続きを行います（新しい犬の登録もできます）。お近くの会場にお越しください。

期間中に注射できない場合は動物病院で注射し、動物病院が発行した証明書（**「狂犬病予防注射済証」**）を環境政策課（市役所8階）までお持ちください。

平成22年度狂犬病予防定期集合注射日程

実施日	時　間	会　場（所　在　地）
4月13日(火)	午前10時～11時	明照院（入間町2－19－12）
	午後 2時～ 3時	仙川第2仲よし広場（仙川町1－4）
14日(水)	午前10時～11時	すわくぼ児童遊園（深大寺東町8－4）
	午後 2時～ 3時	青渭神社（深大寺元町5－17－10）
15日(木)	午前10時～11時	石原小前公園（富士見町2－19）
	午後 2時～ 3時	若宮八幡神社（下石原3－5－1）
16日(金)	午前10時～11時	上ノ原公園（柴崎2－6）
	午後 2時～ 3時	国領第2仲よし広場（国領町4－14）
17日(土)	午後 2時～ 3時	市役所1階駐車場（小島町2－35－1）

犬鑑札（新規登録の際に交付）

費**狂犬病予防注射代**／3000円　**狂犬病予防注射済票交付手数料**／550円
犬の新規登録手数料／3000円

【会場での注意】

犬はリードでつなぎ、「ふん」及び「おしっこ」の始末は、飼い主の責任でお願いします。また、17日(土)に実施する市役所駐車場会場は、大変混み合いますので、車での来場はご遠慮ください。